

令和7年度 社会福祉法人なでしこ会 事業報告書

《 基本理念 》

明るく誰もが温もりを感じ、夢のある生活の実現

社会福祉法人なでしこ会は、地域住民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場を提供し、誰もが日常的に相互に支えあい、住み慣れたところで安心して自立した生活が続けられる地域社会の実現に寄与して参りました。

《 経営基本方針 》

3S（スリーエス）

SMILE（スマイル）	笑顔にあふれたアットホームなサービスを提供します。
SPACE（スペース）	快適な環境作りに努めます。
SERVICE（サービス）	利用者の立場になって生活を支援します。

《 経営施設・実施事業 》

・法人本部

横浜市市営住宅等生活援助員派遣事業

・特別養護老人ホーム夢の里（介護保険指定事業所番号 1470600121）

介護老人福祉施設 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

高齢者等食事サービス事業

・横浜市岩崎地域ケアプラザ（介護保険指定事業所番号 1470600063・1490600019）

通所介護事業・介護予防通所介護	居宅介護支援事業
介護予防支援事業	地域包括支援事業
地域活動・交流事業	生活支援体制整備事業

・横浜市常盤台地域ケアプラザ（介護保険指定事業所番号 1470601400・1490600085）

<u>通所介護事業・介護予防通所介護</u>	居宅介護支援事業
介護予防支援事業	地域包括支援事業
地域活動・交流事業	生活支援体制整備事業

・横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ（介護保険事業指定事業所番号 1470602812・1400600076）

居宅介護支援事業	介護予防支援
地域包括支援事業	地域活動・交流事業
生活支援体制整備事業	

以上の基本理念、経営基本方針をもって、下記のことを推進して参りました。

記

事業項目

1) 利用者へのサービス提供

自立と主体性を尊重し、利用者本位のサービスを目指しました。

集団生活という生活環境の中で、利用者一人ひとりの生活づくりに努めました。

役職員をはじめ、家族、親近者等が協同のパートナーとして利用者の援助に取り組みました。

利用者の心身両面の維持向上のため、必要な援助を絶えず追及していきました。

安全に継続的にサービス提供がなされるよう万が一に備え、日常的な防災予防を図るとともに、定期的な訓練等の実施により、防災対策に万全を期して参りました。

社会福祉施設の一つの重要な役割として、人材育成の観点から実習生や中学校の総合学習の一環としての介護体験、高校におけるインターシップ等の受け入れを実施して参りました。また見学者やボランティアにつきましても、引き続き積極的に受け入れて参りました。

2) 地域福祉の推進

子供から高齢者まで、地域福祉の多様なニーズに応えられるよう総合福祉施設の機能を充実させ、子育て支援や在宅高齢者福祉の推進及び福祉教育等、地域福祉の拠点としての役割に努めました。

隣接法人である学校法人聖ヶ丘学園には、付属育和幼稚園及びひかりの風保育園が開園されております。新型コロナウイルス感染予防により園児や学生との日常的な交流はありませんが、今後も法人が経営、運営する施設及び事業を積極的に活用して頂けるようにしてまいります。

施設、各種学校、地元自治会、民生委員、児童委員協議会、地区社会福祉協議会、老人クラブ及び各種学校等との交流を深めることに努めました。

災害非常時には災害弱者などに対する地域の緊急避難場所としての役割を果たせるよう、体制及び非常災害用備蓄を整えて参りました。

3) 法令・規程規則等の遵守

役職員は社会福祉法人として求められている「社会的責任」「社会貢献」を自覚し、専門職として職務倫理を身につけ、法律及び関係法令等並びに法人定款、規程を理解しつつ遵守し、社会規範を尊重して日常の業務を適正に遂行して参りました。

中長期計画

令和6年度より第3期中期計画(令和6年度～令和11年度の5年間)について、第1期及び第2期のビジョン・内容等は大きく変更されておりましたが、将来への課題として人材確保及び育成について重点的に実施して参ります。長期計画(財務状況の安定化及び施設の修繕計画長期計画)においても、安定的な経営、黒字化に向けて人材確保及び育成は必要不可欠な事項と位置づけております。令和6年度から第2期長期計画(令和6年度～令和16年度)となりますが、第1期長期計画で達成できなかった黒字化と修繕・設備入替計画の見直し等を行ってまいります。

中長期計画を策定するうえでの考え方

法人理念に基づき、

【誰もが】 ご利用者・地域・職員のすべて

【明るく・温もりを感じて生活できる】 にはどうするのか

項目	ビジョン	中期計画	長期計画
ご利用者様 地 域	サービスの充実と サービス水準の向上	満足感のあるサービスを提供 家族・地域住民の方が気楽に来所できる施設として、その地域のニーズに基づいた特色をつくる。 利用者に合った施設・設備の提供 職員スキルの向上	
職 員	職員満足度の向上 ↓ サービス水準の向上	働き甲斐のある環境整備 ・安定した経営、組織、運営 ・多様な働き方への対応 ・現有施設のリフォーム ・安定した職員の確保 組織 ・組織体制と役割分担の明確化 ・定期的な人事異動の実施 ・情報の開示 ・法令、規則遵守の推進 個人情報保護の意識向上の取組 資質向上の機会の確保 ・研修計画の策定 研修体制の整備、実施 ・法人、施設内外の研修参加の推奨 ・人事考課制度の実施 制度設計	
事 業	新規事業の展開	保土ヶ谷駅東口に開設予定の地域ケア プラザへの対応	
資金計画	事業収入目標 6 億円 最終収支差額目標 収入の 3 %以上	余剰金を本部へ集約、資金の一元管理・確保し、余剰資金の効果的な利用を図る。(社会福祉充実残高への対応) 介護報酬改定されても事業収入 6 億円を確保するような事業の運営・展開及び・拡大を行う。 年間 1 , 0 0 0 万円を現有施設のリフォームへ	

夢の里修繕計画実施状況

1) 設備更新

	設置年月	概算見積額	期間	備 考
ボイラー	開所時	8,880,000 円	中	
エレベーター	"	25,000,000 円	長	
自動ドア	"	850,000 円	長	
ナースコール	"	5,600,000 円	長	
冷暖房設備(旧)	"	11,000,000 円	中	H29～30 年度 実施済
クーリングタワー撤去	"	3,850,000 円	長	
業務用洗濯脱水機	平成7年9月	2,200,000 円	長	R03 年度 実施済
業務用乾燥機	平成6年7月	2,200,000 円	長	R02 年度 実施済
機械浴槽	開所時	8,800,000 円	短	H28 年度 実施済
自家発電機(非常用)	"	7,480,000 円	長	
合 計		75,860,000 円		

2) リフォーム

	設置年月	概算見積額	期間	備 考
2Fリフォーム	開所時	30,855,000 円	中	
内) クロス張替		6,435,000 円		
内) Pタイル張替		3,300,000 円		
内) 天井張替		2,970,000 円		
内) ベッド入替		18,150,000 円		
LED改修工事	開所時	8,000,000 円	短	令和元年度 実施済
合 計		38,855,000 円		

3) 外観

	設置年月	概算見積額	期間	備 考
外壁躯体・タイル	開所時	12,412,000 円	中	横浜市補助事業対象予定 (防水は除く) 仮設・監督費・諸経費 込み
シーリング工事	"	7,900,000 円		
鉄部・外壁塗装	"	9,000,000 円		
防水	H20年6月	15,188,000 円		
合 計		44,500,000 円		

修繕計画 合計 159,215,000 円

内) 実施済 実額 22,636,280 円

修繕計画残額 127,015,000 円

役職員報告

役職員の資質向上のため、自己啓発を促して行く事はもとより、各種研究会、研修会へ積極的に参加していくこととしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、法人内外の研修会の中止や研修会参加の自粛をまいりました。新しい研修体制として、オンライン研修への参加申込を推奨していくとともに、感染予防を念頭に置きながら、研修体制の構築を下半期も図って参ります。

1) 理事・監事・顧問

定 数	理事 6 名以上 7 名以下	監事 2 名
任 期	令和 9 年 6 月	定時評議員会まで
理 事 長	佐瀬 一裕	
常務理事	町田 貴宏	
理 事	関 寛	瀬戸 謙一 古城 高之 亀山 貢
監 事	荻原 信吾	山本 みや子
顧 問	石井 和男	
開催実績	5 月 2 0 日	監事監査（令和 6 年度事業報告、決算報告）
	2 8 日	事業報告、決算報告、理事・監事改選（案） 等
	6 月 1 7 日	理事長互選
	<u>1 1 月 1 2 日</u>	<u>令和 7 年度上半期事業報告、決算報告 等</u>
	<u>3 月 2 5 日</u>	<u>令和 8 年度事業計画（案） 当初予算（案） 等</u>

2) 評議員

定 数	7 名以上 8 名以下
任 期	令和 1 0 年 6 月 定時評議員会まで
評 議 員	浅野 高嶺 荒川 朱美 石川 源七 内田 伸子 橋本 文伸 原 正子 渡部 佳代子
開催実績	6 月 1 7 日（定時） 事業報告、決算報告、理事・監事改選 等
	<u>1 1 月 2 5 日</u> <u>令和 7 年度上半期事業報告、決算報告 等</u>

3) 評議員選任・解任委員会

定 数	3 名
任 期	令和 8 年 6 月 定時委員会まで
委 員 長	山口 和秀 : 委 員 小川 浩之、荻原 信吾（監事兼務）
開催実績	<u>1 1 月 2 5 日</u> <u>評議員の選任について</u>

令和 7 年度財務実績

1) 目標

法人全体の収支状況の改善

2) 改修・修繕実績（1 0 0 万円以上）

岩 崎 C P	高圧引込ケーブル工事	3, 3 2 2, 0 0 0 円（指定管理・介護保険事業折半）
常盤台 C P	L E D 化改修工事	3, 5 6 4, 0 0 0 円（指定管理）

3) 固定資産及びリース物品購入実績

車輛運搬具	岩崎C P	ダイハツ タント	1,692,680円
器具及び備品	夢の里	ノートPC	249,700円
	常盤台C P	ノートPC	249,700円

4) 建設時借入金償還状況

建 物	横浜市常盤台地域ケアプラザ				
借 入 先	独)福祉医療機構 借入年月日 (平成21年12月18日)		社福)横浜市社会福祉協議会 借入年月日 (平成21年9月4日)		合 計
内 訳	元 金	利 子	元 金	利 子	
貸付金額	20,000 千円	3,320 千円	40,000 千円	----	63,320 千円
償還済額	15,000 千円	3,080 千円	30,000 千円	----	48,080 千円
当期予定額	1,000 千円	80 千円	2,000 千円	----	3,080 千円
残 額	4,000 千円	160 千円	8,000 千円	----	12,160 千円
令和7年度 返 済 額	1,000 千円 内)補助額 750 千円 内)法人負担額 250 千円	80 千円 内)補助額 80 千円 内)法人負担額 0 千円	2,000 千円 内)補助額 1,500 千円 内)法人負担額 500 千円	----	3,080 千円 内)補助額 2,330 千円 内)法人負担額 750 千円

法人事務局

平成26年度から各施設より独立した役割・機能、事務手続きの集約を進めております。また、夢の里の事務所兼務や生活援助員派遣事業、高齢者食事サービス事業など、多岐に渡り多くの業務を行っております。

令和5年4月から横浜市保土ケ谷地域ケアプラザが開所し、拠点数が4拠点となったことで増える業務に対応するため、事務業務の効率化や業務見直しを行いました。

1) 重点項目

給与システムの入替について

勤怠システムとのスムーズ及び安全なデータ受入、新たなシステム構築の必要性がなく時間的及び金銭的な面を考慮し、アマノ株式会社のクラウドシステムに決定。

10月～12月にかけてシステムの構築の準備を行い、令和8年1月給与支給分よりシステム利用開始をいたしました。

2) 実施・担当事業

横浜市生活援助員派遣事業

高齢者自らが望む生活を実現するために、生活援助員の役割である 1.居住形態に配慮しながら、居住者のニーズに対し適切な機関につなげるコーディネート 2.関係機関・専門職、地域コミュニティとの連携。3.日常的に行う安否の確認・緊急対応 を行いながら、各住宅につき週2回づつ派遣し、居住者の状態像や住宅形態に応じて居住継続のサポートを行いました。

また、新型コロナウイルスの対応について、昨年度に引き続き援助員の体調に充分気をつけ、保健衛生物品（マスク・アルコール消毒液）が不足しないよう各相談室へ配布を行いつつ、事業を継続して参りました。ただし、安否確認時の自宅への訪問については、極力インターホン越しに声かけを行うなど、緊急時以外において援助員と入居者様の接触を控えるよう配慮し事業を行いました。令和6年度も引き続き制度改正によるワクチン接種にかかる相談が数多く寄せられたため、横浜市からのワクチン情報を法人にて印刷し各住戸へその都度配布し、また、電話及びインターネットを使った予約申込みのサポートを行いました。

住宅名	3月末世帯数	要介護状態	新入居	安否確認 延べ件数	相談 延べ件数
			退 去		
岩崎町住宅 対象戸数 27戸	二世帯 5戸 単身世帯 18戸	要支援 5名 要介護 4名		1,299件	46件
			2名		
ミカーサ横浜 対象戸数 21戸	二世帯 2戸 単身世帯 16戸	要支援 5名 要介護 5名		769件	21件
シャイニング 横浜 対象戸数 36戸	二世帯 3戸 単身世帯 22戸	要支援 2名 要介護 5名	2名	1,177件	78件
			5名		
ライプリー さくら 対象戸数 18個	二世帯 1戸 単身世帯 16戸	要支援 1名 要介護 5名		838件	63件
桜ヶ丘 グリーンハイツ 対象戸数 30戸	二世帯 5戸 単身世帯 20戸	要支援 4名 要介護 3名	1名	1,282件	63件
			2名		

以 上

令和7年度 特別養護老人ホーム夢の里 事業報告書

・実施事業

- ・介護老人福祉施設 定員 57名 (平成31年3月1日より50名より変更)
- ・短期入所生活介護事業 定員 8名 (平成31年3月1日より15名より変更)
- ・高齢者食事サービス事業 地域における公益的な事業

・令和7年度事業報告

1. 総括

(1) 特養・短期入所の稼働率実績

令和7年度の稼働率といたしましては、92.1%・59.9名(特養92.6%・52.8名 短期入所89.0%・7.1名)となり、目標稼働率98.5%・64名(特養99%・56.5名 短期入所93.3%・7.5名)を達成することが出来ませんでした。

特養につきましては、年度当初より19日間 計32名の新型コロナウイルスへの罹患が有り、終息後も隔離対策による体力低下と体調不良・基礎疾患悪化による複数名の入院、及び退所者の増加により、特に4月・5月における特養の稼働率は平均50名(定員57名)を下回る結果となりました。以降、積極的に受け入れを行ってまいりましたが、職員の不足や入退所・入院の状況により、思うように稼働率が上がりませんでした。

短期入所につきましては、居宅介護支援事業所への空床情報を月1回から2～3回へ変更、日・祝日の受入を実施、特養空床ベッドを積極的に転用し受入調整を実施した結果、一定程度の稼働率維持ができました。

(2) 利用料金の見直しによる収益の改善

令和7年7月より、物価高騰の影響も有り食材料費を1800円に改定いたしました。

LIFE の活用による上位加算の算定については、職員の配置・勤務体制等の課題があり、加算算定には至りませんでした。

(3) 人材確保と資質向上

生活相談員2名体制を目指しておりましたが、1名体制時や不在期間もあり年度通じて人員の不足がありました。

看護職員についても常勤2名を採用致しましたが採用した常勤2名が退職、嘱託職員も1名退職となり年度後半には派遣職員を活用してまいりました。

介護職員については、夜勤専従(非常勤)1名の採用や在籍職員の夜勤勤務開始がありましたが、夜勤介護職員の不足については解消に至りませんでした。

職員の資質向上を目的にした研修につきましては、4月に全体研修実施・下半期はWEB研修を活用したによる自己研修を実施いたしました。

(4) 令和7年度の課題と今後の対応

人員不足については介護職のみならず、入退所調整・相談など稼働率を上げていくのに重要な役割を担う生活相談員や利用者様の健康管理の要となる看護職など、採用は一定数ありましたが、早期離職により令和7年度以前から不足が常態化しており、稼働率が上がらない一要因となっています。

感染症対策については、罹患者の隔離を含む初動の遅れにより、収束までかなりの時間を費やしたことから、感染症が発生した際の蔓延予防対策の再検討が必要となりました。

今後の対応として、離職理由の改善や職場環境・勤務体制の見直しによる採用者の早期離職防止による職員の安定化を図り、生活相談員2名・看護職正規職員3名及び非常勤職員2名の体制を確立していきます。また、介護職員については、外国人採用（特定技能）の検討も含め、勤務体制の改善を図ります。

2. 行事等活動報告

(1) 主な行事計画

安全で楽しんでいただける行事を計画いたしました。食事についても季節ごとの行事を少しでも感じて頂けるよう、行事食を提供させていただきました。

- 4月 誕生会
- 5月 八十八夜・菖蒲湯・端午の節句・誕生会
- 6月 誕生会
- 7月 七夕・誕生会・土曜の丑に日（行事食）
- 8月 誕生会・盆踊り
- 9月 敬老祝賀会・誕生会
- 10月 運動会・誕生会
- 11月 誕生会
- 12月 誕生会&餅つき・クリスマス（行事食）・ゆず湯
- 1月 新年祝賀会・七草粥（行事食）・鏡開き（行事食）・誕生会
- 2月 節分・誕生会
- 3月 ひな祭り・誕生会

(2) クラブ活動

お楽しみ会（3月 ケーキ作り）

(3) 地域交流及びボランティア

<家族会>

役員会を2回開催し近況報告を行いました。なお、家族会役員への就任者の確保が難しいため、令和7年度をもって家族会は休止となりました。

3. 高齢者食事サービス事業

食事サービス事業を通して、居宅生活者の安全と安心を見守り、併せて、食生活の改善を促進し健康な生活をサポートいたしました。令和7年度実績は前年度と比べ617食の減少、1日平均では16.6個（前年度18.3個 1日平均 1.7個）となりました。

令和7年度より横浜市の助成制度が廃止となりましたが、夢の里の「地域における公益的な取組の事業」として継続、実施をしております。上記制度変更と料金改定（値上げ）により、利用料金が大幅に増えた利用者様もありますが、多くは引き続きのご利用をいただいております。

配達個数については、制度変更による費用増にともない中止された方の人数が多いため、配達個数は減少となっておりますが、想定より減少の幅が少なく年間の事業を継続いたしました。

令和7年度料金改定額

横浜市助成制度利用者	500円	880円
自費利用者	830円	880円
常盤台C P持帰弁当	500円	550円

令和7年度配達実施地域

保土ヶ谷区：常盤台、峰沢町、岡沢町、鎌谷町、宮田町、岩間町、西久保町（JR線以北のみ）
 神戸町、天王町、川辺町、和田町、釜台町、上星川町、峰岡町、星川町、桜ヶ丘
 月見台、霞台、帷子町、岩崎町 明神台

神奈川区：羽沢南

横浜市常盤台地域ケアプラザ：通所介護ご利用者様向け お持ち帰り弁当（令和5年6月開始）

高齢者食事サービス稼働実績

単位：食

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
昼食	食数	152	187	177	183	176	165	164	187	187	160	137	153
	平均	5.0	6.0	5.9	5.9	5.6	5.5	5.2	6.2	6.1	5.7	4.8	4.9
夕食	食数	302	343	339	358	358	344	357	319	319	302	316	345
	平均	10.0	11.0	11.3	11.5	11.5	11.4	11.5	10.6	10.3	10.8	11.2	11.1
合計	食数	454	530	516	541	534	509	521	506	506	462	453	498
	平均	15.0	17.0	17.2	17.4	17.1	16.9	16.7	16.8	16.4	16.5	16.0	16.0
昨年	食数	538	567	532	619	573	573	592	563	589	507	525	469
	平均	17.8	18.2	17.7	19.9	18.4	19.0	19.0	18.7	19.1	18.1	18.6	15.1

令和7年度 6,030食 ÷ 362日 = 16.6食/日

令和6年度 6,647食 ÷ 362日 = 18.3食/日

令和7年度稼働実績

施設サービス稼働実績

単位：人 稼働率：%

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特 養	定員		1,710	1,767	1,710	1,767	1,767	1,710	1,767	1,710	1,767	1,767	1,596	1,767
	利 用 人 数	延べ	1,469	1,527	1,624	1,711	1,652	1,636	1,693	1,653	1,629	1,567	1,456	1,656
		空床 利用	0	0	0	0	0	23	28	3	59	63	37	51
	合 計		1,469	1,527	1,624	1,711	1,652	1,659	1,721	1,656	1,688	1,630	1,493	1,707
短 期	定 員		240	248	240	248	248	240	248	240	248	248	224	248
	利 用 人 数	延べ	177	206	180	167	191	212	224	181	197	200	171	187
		予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		自費	2	3	3	4	3	5	5	2	4	4	4	4
	合 計		179	209	183	171	194	240	229	183	201	204	175	191
利用総計			1,648	1,736	1,807	1,882	1,846	1,876	1,950	1,839	1,889	1,834	1,668	1,898
総計稼働率			84.5	86.2	92.7	93.4	91.6	96.2	96.8	94.3	93.7	91.0	91.6	94.2
日平均			54.93	56.00	60.23	60.71	59.55	62.53	62.90	61.30	60.94	59.16	59.57	61.23

実績人数

満床人数

令和7年度 稼働率 (全体) $21,873 \div 23,725 \text{名} = 92.2\% \quad 59.93 \text{名}$

参考 令和6年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特養 人数	1,685	1,731	1,653	1,727	1,658	1,576	1,616	1,585	1,618	1,579	1,437	1,577
稼働率	98.5	98.0	96.7	97.7	93.8	92.2	91.5	92.7	91.6	89.4	90.0	89.2
	56.17	55.84	55.10	55.71	53.48	52.53	52.13	52.83	52.19	50.94	51.32	50.87
短期 人数	221	235	201	148	166	144	144	159	176	228	178	182
稼働率	92.1	94.8	83.8	59.7	66.9	60.0	58.1	66.3	71.0	91.9	84.8	73.4
	7.37	7.58	6.70	4.77	5.35	4.80	4.65	5.30	5.68	7.35	6.36	5.87
利用者 総計	1,906	1,966	1,854	1,875	1,824	1,720	1,760	1,744	1,764	1,807	1,615	1,759
総計 稼働率	97.7	97.6	95.1	93.1	90.5	88.2	87.3	89.4	89.0	89.7	88.7	87.3
	63.53	63.42	61.80	60.48	59.84	57.33	56.77	58.13	57.87	58.29	57.68	56.74

令和6年度 上期稼働率 (全体) $93.7\% \quad 60.90 \text{名}$

入所・退所状況（令和7年度 月別集計）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	4	3	2	2	0	1	3	2	0	3	2	4	26
退 所	3	1	2	1	2	0	3	3	1	2	3	2	23

入所前状況

短期入所（長期利用含） 12名 在宅 2名 老人保健施設入所者 7名

他福祉施設 2名 病院 3名

入所待機者状況

3月現在 70名（男性 40名 女性 30名）

退所状況

医療機関への入院 3名 施設での看取り 20名

介護度状況（令和8年3月31日 現在）

単位：人

	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	平均介護度
介護度	0	1	16	23	15	3.95
割合	0%	1.8%	29.2%	41.8%	27.2%	

. 医務

人健診及び職員検診の実施

老人健診 令和7年 6月 6日に実施 54名（本入所52名 短期入所2名）

職員健診 令和7年 6月 6日に実施 11名（夜勤対応職員対象8名）

令和7年11月14日に実施（全職員対象）

インフルエンザ予防接種 入所者・職員対象 令和7年10月28日～12月に実施予定

新型コロナワクチン予防接種（ご利用者様希望者のみ 11月～12月にかけて接種）

入退院状況（令和7年度 月別集計）（入退院日は日数から除く）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	8	4	0	3	4	1	1	0	2	5	0	4	32
退院	6	3	2	0	7	1	1	0	2	3	1	1	27
延べ日数	132	108	13	28	63	1	9	0	29	47	26	20	476
昨年	22	22	40	21	86	74	53	35	39	24	32	66	514

入院理由

肺炎（誤嚥性肺炎含む）脳梗塞 腸閉塞 悪性腫瘍 喘息 白内障 高血糖

以 上

令和7年度 横浜市岩崎地域ケアプラザ事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

＜基本理念＞

- (1) 地域における市民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場を提供し、市民の誰もが日常的に相互に支えあい、住み慣れたところで安心して自立した生活が続けられる地域社会の実現に資する。
- (2) 地域住民の方が、生活に関する相談全般について「まずプラザで相談してみよう。」と思われる施設となりたい。

＜運営方針＞

- (1) 利用者を主体としたサービスの提供と生活支援。
- (2) 快適な環境作り。
- (3) 笑顔のもと明るくてきばきとした応対。
- (4) 地域福祉の拠点となるため、自治会・ボランティア団体・学校・社会福祉協議会等との連携、協力をすすめる。
- (5) 地域住民をはじめとした実習生、介護体験、見学者、ボランティアの受け入れを通じて当施設の理解の増進および人材育成の役割を担います。

＜施設全体としての～振り返り～＞

- (1) 横浜型地域包括ケアシステム構築に向けた、多職種協働による個別ケースの地域ケア会議を開催しました。また地域課題の把握と地域支援体制の強化に横浜市チームオレンジ事業を企画し、連絡会を実施しました。
- (2) 子育て支援連絡会・認知症連絡会・虐待担当者会議・成年後見サポートネット会議等に参加して関係機関との支援ネットワーク構築や関係団体との連携強化、協働作業の環境づくりを積極的に推進しました。また、こどもランド・くらしの相談会・介護者のつどい等の事業実施の中で、利用者の困りごとなどを聞き取る等総合相談・支援事業の実施に取り組みしました。
- (3) 新たな自主事業であるフラダンス教室・ボッチャを展開し、介護予防・健康づくり、生きがいと社会参加により生活の質の向上が図れるように支援すると同時に地域の担い手づくりに繋げました。
- (4) 毎月の広報誌発行とホームページの活用により、旬な情報・自主事業等の必要な情報が届けられるよう取り組むと同時に、近隣掲示板にチラシを掲出し、必要な人に的確に支援が届くよう実施しました。また連携・協議の場を拡充し福祉保健活動拠点としての役割に努めました。
- (5) 人材確保の取り組みとして、1. 採用活動の強化 2. 働きやすい環境づくり 3. 従業員の成長支援と定着 4. 理念・価値観の浸透に努めました。特に採用チャネルの多様化(従来の求人サイトに加え、折り込みやリファラル採用)を活用するなどの総合的なアプローチに努めました。
- (6) もくようびのすまいる・連絡会など指定管理者部門で共催事業を実施することでケアプラザ内での協働・密接な連携により、組織体制の構築と機能強化を図りました。また介護事業部門とも会議を通して相互理解と尊重することによる職種間連携に努めました。
- (7) 防災訓練の実施により、BCPの理解と感染症や大地震などの災害発生時に向けた正しい認識をもつと同時に、日頃から災害時の対応方法等を含めた共通理解に取り組みました。
- (8) リフレットの活用・事業所へのアプローチなどにより利用率アップに向けた介護保険事業の登録者確保をはじめ、顧客満足度の向上、市場調査の見直し、営業力の強化、データ分析の実施とコスト削減を通じて利益率を向上に努めましたが、目標達成に至ってません。

＜令和8年度に向けた課題＞

- (1) 指定管理者制度における職員配置基準の欠員(主任介護支援専門員)を解消することができたので次年度は適切な事業展開を進めていく事に努めていく必要がある。
- (2) 次年度より営業日数の減少による平均人数が増加するので、今まで以上に通所介護利用者(登録者)を増やし、収支を改善する必要がある。同時に介護職員の人員確保に努める必要がある。
- (3) 居宅介護支援の担当件数が目標に達成しておらず収支に大幅な影響があった。次年度はケアマネジャーが1名増員するので、早急に件数増加に努める必要がある。
- (4) 地域ケアプラザは法令だけでなく、社会的規範や企業倫理を尊重し、事業活動を行うための具体的な行動や体制を整えることにより、地域ケアプラザの信頼性向上やブランドイメージ保護、法的リスクの回避に繋げていく必要がある。
- (5) 地域ケアプラザの施設予約システム導入、福祉・保健の窓口相談時間の変更など対応方法に変化があり、地域ケアプラザ内での協働・密接な連携が図れる組織体制の強化を図り、変化に対応していく必要がある。

I. 地域包括支援センター事業

令和8年3月末現在

地域包括支援センターは、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいつまでも充実した毎日を過ごして頂くために総合的な相談・支援を行う機関であり、3職種・介護予防プランナーにてお互いに連携して日常生活の支援や様々な相談に応じています。事業内容は総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメント、自主事業を実施している。各事業毎の実績は以下の通りである。

1. 総合相談・支援事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

地域の高齢者等に対して面接、電話等による相談を実施し、必要な支援内容を把握するとともに、地域における適切な機関、制度、サービスの利用に繋げる等の支援を行うほか、相談者からの依頼を受けて必要がある場合に、相談者の自宅等を訪問し、安否確認、情報提供、各種福祉保健サービスの申請受付等に努めている。

相談事業実績 合計 665 件 前年度(3月末日) 614 件

利用方法別

分 類		手 段			時 間 帯	
新規	継続	面接	電話	FAX・その他	9～17	17～21
250	415	110	546	9	662	3
665		665			665	

対象者別 合計 665 件

65歳以上					40～64歳	
自立	事業対象者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
20	0	112	199	315	5	14

相談者別 合計 712 件 (重複有り)

本人	家族	地域住民	サービス事業者	施設・医療	区役所	区社協	他のケアプラザ	その他
126	357	52	72	58	25	2	2	18

相談内容別 合計 800 件 (重複有り)

介護保険	介護予防事業	包括支援事業	行政サービス	インフォーマルサービス	介護医療	施設入所入院	日常生活課題	苦情	成年後見	虐待	その他
352	8	0	5	2	23	29	321	1	34	4	21

訪問事業実績 合計 103 件 前年度(3月末日) 137 件

利用方法別

分 類		訪 問 先			時 間 帯	
新規	継続	家庭	病院・施設	その他	9～17	17～21
7	96				103	0
合計 103 件		合計 0 件			合計 103 件	

対象者別 合計 103 件

65歳以上					40～64歳	
自立	事業対象者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
0	0	17	28	57	1	0

援助内容別 合計 158 件 (重複有り)

安否確認 状況確認	介護・保健等 指導助言	申請受付		他機関等との サービス調整	情報提供	その他
		介護保険	行政サービス			
7	53	31	2	46	16	3

2. 地域ケア会議 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

多職種による個別事例の検討を通じ、高齢者の自立に資するケアプランにつなげていくとともに、個別事例の検討を積み重ねることにて、地域課題を発見し、新たな資源開発につなげていく。

個別地域ケア会議 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

開催月	内 容	参加人数
10月1日	個別地域ケア会議「良好な関係を継続したい」	12人
合計	1回	12人

3. 権利擁護事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

福祉保健関係者とのネットワークを構築し、支援を要する方を早期発見し相談に繋げられるように体制を整備すると共に、研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めている。また、地域の方へ情報を提供している。

認知症連絡会・虐待担当者会議・成年後見サポートネット会議(保土ヶ谷区)

開催月	内 容	参加人数
5月9日	認知症担当者部会	15人
5月15日	高齢者虐待防止事業担当者会議	7人
6月19日	第1回成年後見サポートネット専門職会議・全体会	26人
7月11日	認知症担当者部会	12人
7月28日	高齢者虐待防止事業担当者会議	8人
9月12日	認知症担当者部会	15人
9月18日	第2回成年後見サポートネット専門職会議・全体会	31人
9月25日	認知症担当者部会・成年後見サポートネット合同 上映会	283人
9月29日	高齢者虐待防止事業担当者会議	9人
10月31日	保土ヶ谷区高齢者虐待防止に関する医療機関との連絡会	37人
11月14日	認知症担当者部会	15人
12月2日	高齢者虐待防止事業担当者会議	9人
12月16日	認知症担当者部会 SOSネットワーク連絡会打合せ	4人
12月18日	第3回成年後見サポートネット専門職会議・全体会	42人
1月9日	認知症担当者部会	16人
1月21日	保土ヶ谷区認知症高齢者等SOSネットワーク連絡会	25人
2月18日	区包括向け虐待防止研修	25人
2月18日	高齢者虐待防止事業担当者会議	6人
3月10日	認知症初期集中検討委員会	25人
3月13日	認知症担当者部会	16人
合計	20回	589人

認知症・権利擁護関係研修

職員が研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めている。

開催月	内 容	参加人数
5月21日	在宅高齢者虐待防止事業基礎研修 対応編第1回	1人
6月2日	在宅高齢者虐待防止事業基礎研修 対応編第2回	1人
8月25日	相談支援機関等向け研修「権利擁護支援・地域連携ネットワークの実践」	1人
8月28日	地域ケア会議従事者研修	1人
8月27日	キャラバン・メイト養成研修	1人
10月22日	横浜市 地域包括支援センター職員研修 応用編 第2回	1人
11月12日	横浜市 地域包括支援センター職員研修 応用編 第3回	1人
12月3日	成年後見制度研修 「権利擁護支援施策の動向(法改正等)について」	1人
12月18日	横浜市 地域包括支援センター職員研修 応用編 第4回	1人
1月20日	保土ヶ谷区合同ケアマネ連絡会 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務伝達研修	1人
1月26日	横浜市 地域包括支援センター職員研修 応用編 第5回	1人
1月28日	地域包括研究会社会福祉分科会「身寄りのない高齢者の支援を考える」	1人
1月30日	横浜市 いわゆる「ゴミ屋敷」対策に関する関係者向け研修「聴く力・伝える力」	1人
2月9日	「つながる。かさなる。ひろがる」10周年記念講演会	1人

2月25日	地域ケア会議応用研修	1人
合計	15回	15人

権利擁護講座・相談会

事業所、地域の方への情報提供、普及啓発、利用促進のための事業。

開催月	内 容	参加人数
6月16日	行政書士による ぐらしの相談会(権利擁護相談会)	2人
9月5日	権利擁護相談個別相談会	1人
9月18日	司法書士による ぐらしの相談会(権利擁護相談会)	1人
12月18日	行政書士による ぐらしの相談会(権利擁護相談会)	4人
3月19日	司法書士による ぐらしの相談会(権利擁護相談会)	4人
3月19日	高齢者の住まいについて(もくようびのすまいる内)	11人
3月19日	わが家の終活ノート(もくようびのすまいる内)	12人
合計	7回	35人

介護者のつどい

地域の方々を対象に介護に関する情報提供や医療に関する勉強会を開催し在宅生活の安定を図る。

開催月	内 容	参加人数
7月19日	講座&ゆったりトーク(介護者のつどい)	2人
9月20日	講座&ゆったりトーク(介護者のつどい)	2人
11月15日	講座&ゆったりトーク(介護者のつどい)	1人
1月17日	講座&ゆったりトーク(介護者のつどい)	2人
2月21日	介護者のつどいIn ツクイ	2人
合計	5回	9人

4. 包括的・継続的ケアマネジメント事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

地域における包括ケア体制の構築のために地域の介護支援専門員を対象とした専門家との相談会、研修会・意見交換会(ケアマネ連絡会、合同ケアマネ連絡会、地域ケア会議)を実施している。また、地域の方々へ情報発信とは別に介護・医療セミナーを開催している。

ケアマネ連絡会

開催月	内 容	参加人数
5月21日	区内8包括合同ケアマネ連絡会「障害高齢者の地域生活」	44人
6月18日	区内8包括合同ケアマネ連絡会「高齢者虐待対応力向上研修」	56人
9月30日	区内8包括合同ケアマネ連絡会「難病研修」	51人
10月29日	※保土ヶ谷区介護医療連携 多職種連携会議全体会	130人
10月31日	※保土ヶ谷区高齢者虐待防止に関する医療機関との連絡会	37人
12月18日	※第3回サポートネット全体会 成年後見制度の理解と事例検討	42人
12月17日	区内8包括合同主任ケアマネジャー向けファシリテーション研修	18人
1月21日	区内8包括合同会介護予防伝達研修	55人
合計	8回	396人

サービス担当者会議の開催支援や抱えている困難事例等への相談支援の実施。また新任・就労予定のケアマネジャーが円滑に業務が進められるよう、区単位で実習の受入調整・支援を実施している。

ケアマネジャー相談支援

相談件数	相談内容											対応									
	介護保険制度 行政サービス情報関連	地域情報関連	ケアプランの作成・内容等	支援困難事例への内訳								対応・他機関との調整					同行訪問	その他			
				認知症	精神疾患	ターミナル	医療的支援	独居・高齢世帯 介護力不足	サービス・支援拒否	家族の対応・支援	経済的問題	虐待	成年後見制度 消費者被害	その他	居宅サービス事業者等	インフォーマルサービス (在宅医療連携拠点 在宅医療相談室)			施設・医療機関	区役所	その他

4月	12人	0	0	1	1	0	0	0	0	0	5	0	0	3	1	0	0	0	3	0	0	0	2	3	1	5
5月	5人	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	2
6月	8人	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	1	2	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	4
7月	7人	1	0	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6
8月	2人	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
9月	2人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
10月	2人	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11月	4人	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2
12月	9人	0	0	0	3	0	0	0	0	2	3	1	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	5
1月	7人	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0	3
2月	1人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3月	7人	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	5
合計	66人	4人	0人	2人	9人	0人	0人	0人	1人	7人	22人	5人	3人	11人	5人	5人	1人	0人	5人	3人	0人	1人	16人	5人	4人	34人

新任・就労予定ケアマネジャー研修

	内 容	参加人数
第1日目	9/24行政サービス・かるがもの会・あんしんセンター・予防プラン・生活保護・精神保健業務・ふれあい収集について	21人
第2日目	実習(同行訪問)	
第3日目	11/19施設紹介、反町福祉機器センター見学及び「在宅リハビリテーション事業」「住環境整備事業」について講義	10人
合計	3回	31人

地域密着型サービス運営推進会議他

地域密着型サービスの運営推進会議参加。運営状況等確認、アドバイス。

開催月	内 容	参加人数
4月18日	ツクイ横浜グループホーム	4人
5月14日	グループホーム若草の丘	6人
5月14日	小規模多機能型居宅介護 われもこう	4人
5月16日	グループホーム若草の丘	8人
6月13日	ツクイ横浜グループホーム	4人
6月16日	グループホームひばり苑花見台	9人
7月9日	グループホーム若草の丘	5人
7月9日	小規模多機能型居宅介護 われもこう	4人
8月15日	ツクイ横浜グループホーム	5人
8月25日	グループホームひばり苑花見台	2人
10月17日	ツクイ横浜グループホーム	6人
10月27日	グループホームひばり苑花見台	9人
11月12日	グループホーム若草の丘	7人
11月12日	小規模多機能型居宅介護 われもこう	6人
12月19日	ツクイ横浜グループホーム	6人
1月14日	グループホーム若草の丘	5人
1月14日	小規模多機能型居宅介護 われもこう	5人
2月20日	ツクイ横浜グループホーム	10人
3月11日	グループホーム若草の丘	8人
3月11日	小規模多機能型居宅介護 われもこう	7人
合計	20回	120人

5. 介護予防事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

地域において自主的な介護予防に資する活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が自主的に実施されるような地域社会の構築を目指して、介護予防に関する活動の普及・啓発と育成・支援を実施している。

介護予防事業実績

介護予防普及啓発事業 合計 256人

開催日	事業名	種別	参加人数
5月14日	桜が丘自治会認知症予防講座	介護予防普及啓発	45人
7月10日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防普及啓発	8人
8月14日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防普及啓発	7人
11月23日	ケアプラザ祭り 歩行測定会	介護予防普及啓発	17人
11月25日	認知症サポーター養成講座	介護予防普及啓発	40人
11月26日	狩場町第3公園健康測定会	介護予防普及啓発	34人
12月2日	フレイル予防で健康長寿 栄養	介護予防普及啓発	2人
12月9日	フレイル予防で健康長寿 運動	介護予防普及啓発	7人
12月16日	フレイル予防で健康長寿 口腔	介護予防普及啓発	5人
12月18日	もくようびのすまいる 認知症予防と仲間づくり	介護予防普及啓発	8人
2月26日	はつらつ教室 運動	介護予防普及啓発	24人
3月5日	はつらつ教室 口腔	介護予防普及啓発	27人
3月12日	はつらつ教室 栄養	介護予防普及啓発	32人
合計	13回		256人

介護予防活動支援事業 合計 156人

開催日	事業名	種別	参加人数
9月5日	さくらコスモス会 体力測定	介護予防活動支援	6人
9月11日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防活動支援	9人
10月9日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防活動支援	10人
10月21日	通いの場グループリーダー連絡会	介護予防活動支援	19人
11月4日	通いの場グループリーダー連絡会	介護予防活動支援	24人
11月13日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防活動支援	10人
12月11日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防活動支援	10人
12月15日	第一桜寿会	介護予防活動支援	25人
1月8日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防活動支援	7人
1月23日	さくらコスモス会 体力測定	介護予防活動支援	14人
2月12日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防活動支援	10人
3月12日	岩崎ボッチャくらぶ	介護予防活動支援	12人
合計	12回		156人

6. 介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

「要支援1」「要支援2」に認定された方の介護予防支援サービス・支援計画書の作成を実施している。また、業務の一部を居宅介護支援事業者の介護支援専門員に委託できることとなっており、介護予防支援サービス・支援計画書作成委託契約の上、介護予防支援、介護予防ケアマネジメントをお願いし、管理・実施をしている。

介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業実績

指定居宅介護支援事業所に委託している件数 延合計 1769人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	委託利用者数
新規	4	5	10	3	5	6	5	3	6	3	12	5	67
継続	136	136	135	139	139	146	142	143	141	147	147	151	1702
合計	140	141	145	142	144	152	147	146	147	150	159	156	1769

	直 接				委 託				直接	委託	合計
	要支援1		要支援2		要支援1		要支援2				
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続			
4月	0	0	0	1	0	27	4	109	1	140	141
5月	0	0	0	1	3	24	2	112	1	141	142
6月	0	0	0	1	6	26	4	109	1	145	146
7月	0	0	0	1	2	31	1	108	1	142	143
8月	0	0	0	1	3	30	2	109	1	144	145
9月	0	0	0	1	2	34	4	112	1	152	153

10月	0	0	0	1	2	32	3	110	1	147	148
11月	0	0	0	1	1	35	2	108	1	146	147
12月	0	0	0	1	2	34	4	107	1	147	148
1月	0	0	0	1	1	37	2	110	1	150	151
2月	0	0	0	1	5	38	7	109	1	159	160
3月	0	0	0	1	1	40	4	111	1	156	157
合計	0	0	0	12	28	388	39	1314	12	1769	1781

7. 協力医による相談

無料医療相談

月に1～3回程度ケアプラザへ来所して頂き、地域活動交流・地域包括支援センター事業に関する協力を実施する。現在は、無料医療相談会・医療的な講義を実施している。

開催日	区 分	相談内容等	相談人数
合計		0回	0人

8. 自主事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

キャラバン・メイト連絡会→(仮)認知症交流会へ今年度より変更

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する市民(認知症サポーター)を一人でも多く増やすための普及啓発活動や認知症の人が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるサポート体制の構築するための連絡会と講座を開催する。

開催日	内 容	参加人数
4月18日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	1人
5月16日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	3人
6月20日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	3人
7月18日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	4人
9月19日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	2人
10月17日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	3人
11月21日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	4人
12月19日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	1人
1月16日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	2人
2月20日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	2人
2月20日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会 拡大版	7人
3月27日	保土ヶ谷CP合同キャラバン・メイト連絡会	1人
合計	8回	33人

横浜市事業 チームオレンジ

認知症の当事者の声を起点としたまちづくりの取組み、事業。

開催日	内 容	参加人数
11月28日	岩崎オレンジプロジェクト(IOP)はじまりの会	23人
12月7日	岩崎オレンジプロジェクト(IOP)はじまりの会	14人
1月27日	岩崎オレンジプロジェクト(IOP)はじまりの会 第1回勉強会	19人
3月24日	岩崎オレンジプロジェクト(IOP)はじまりの会 第2回勉強会	26人
合計	4回	82人

認知症サポーター養成講座

開催日	場 所	参加人数
7月1日	地域向け認知症サポーター養成講座	8人
7月19日	事業所向け認知症サポーター養成講座	16人
11月25日	区老連向け認知症サポーター養成講座	40人
12月17日	ほどがやゆめあん 認知症サポーター養成講座	9人
合計	4回	73人

出張講座

地域で行っているサロン等に参加し、ケアプラザが身近な存在であることを理解して頂く。
地域包括支援センターの役割を理解して頂き、介護保険制度・介護予防の必要性や取り組み方等、
いざに備え安心して生活を送っていただくことを目的に実施している。

開催日	内 容	場 所	参加人数
12月15日	第1桜寿会	桜が丘自治会館	25人
2月23日	コープ保土ヶ谷福祉講座	コープ保土ヶ谷集会室	31人
合計	2回		56人

情報啓発等

介護予防、介護保険制度、権利擁護の周知、啓発等
来所が難しい地域住民に対して健康相談、生活相談等を受け、必要な制度資源につなげる。

開催日	内 容	場 所	参加人数
9月25日	※保土ヶ谷区認知症担当者部会・成年後見サポートネット合同 上映会	保土ヶ谷公会堂	283人
11月22日	保土ヶ谷地区ほっとなまち懇談会内介護保険サービスについて	狩場町東部自治会館	12人
合計	2回		295人

Ⅲ. 生活支援体制整備事業

令和8年3月末現在

地域活動・交流事業は、子どもや高齢者、障害者等、地域に暮らす全ての人たちが孤立することなく地域の一員として、自分らしく支え合って暮らせるように地域特性に合った住民主体の地域づくりを、関係機関と連携し事業を展開しました。

また昨年度に引き続き第4期地域福祉保健計画の推進をベースとし、今まで構築してきた地域の関連機関・団体との関係をより深め、関係機関同士が相互に顔の見える関係作りから協働体制の構築が出来るように努めました。

令和5年度より保土ヶ谷地域ケアプラザ開所に伴い、担当する地域が分割され3連合地区と変更になり、今までよりもより深く連携が図れるようになり、地域包括支援課・地域生活支援課と密な連携・協働にて各地域の状況やニーズ把握に努め、地域住民と地域の目指す姿を共有できるよう努めました。

今後の自主事業の実施にあたり、地域ケアプラザ内のみならず、アウトリーチの視点を大切にし、地域に出向いた形での事業を積極的に実施していきます。

(1) 地区支援取組状況

第4期地域福祉保健計画地区別計画の推進に向けて、所長および地域包括支援課、地域生活支援課と協働し区役所、区社会福祉協議会とともに各地域の状況やニーズ把握に努めています。

地域住民主体の活動を後押しできるよう、地域住民と地域の目指す姿を共有し、住民主体の地域づくりが更に推進するよう努めています。

(1)だけまだ

地 区	頻 度	参 加	内 容
保土ヶ谷地区	2ヶ月に1回 (その他必要に応じ随時)	19回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・保土ヶ谷地区ほっとなまちづくり実行委員会 (地区社会福祉協議会定例会) ・地区民生委員児童委員協議会定例会・あんしん訪問員研修 ・みんなでキッチンスタッフ会議・ご近助隊かりばスタッフ会議
保土ヶ谷中地区	3ヶ月に1回 (その他必要に応じ随時)	16回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・地区民生委員児童委員協議会 ・保土ヶ谷中地区ほっとなまちづくり実行委員会
保土ヶ谷東部地区	2ヶ月に1回 (その他必要に応じ随時)	23回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会役員会 ・ほっとなまちづくり委員会 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・あんしん訪問員研修

(2) ネットワーク関係

○岩崎サポートネットワーク(ボランティア連絡会・CM連絡会・介護予防連絡会)

話し合いの場を持ち、問題を解決する方法を模索していくための連絡会です。

開催回数 1 回 参加者 13 名

○子育て支援連絡会全体会

全体会は区域で子育て支援を行っている施設や団体、個人のネットワークを広げたり、他のエリアの事例を聞き勉強し、地域の子育て支援を実施して行く目的で開催されています。

開催回数 1 回 参加者 102 名

○ほどがやこどもニコニコフェスタ

誰もが安心して子育てしやすいまちづくりを推進することを目的に開催しています。

開催回数 0 回 参加者 0 組

○岩崎エリア子育て支援連絡会

子育て支援連絡会は地域で子育て支援を行っている施設や団体、個人のネットワークを広げ、地域の子育て支援を実施して行く目的で開催されています。

開催回数 2 回 参加者 55 名

※上記の連絡会に向けての協議や地域状況の共有等を目的とした事務局会議を適宜実施しています。

開催回数 11 回 参加者 118 名

(3) 自主事業(当初計画および状況報告)共催事業含む

計 画 事 業 名	実施日・頻度等	講 師 等	参加者	内 容
こどもランド	毎月第1、第3土曜日 10:00～14:00(全23回)	—	105名	未就園児の子と保護者対象にイベント・フリースペース等親子の集いの場、近隣保育園等との交流
フラダンス教室	毎月第3木曜日(1月、8月は休み。6月、9月、12月、3月は第1木曜日) 10:00～14:00	フラ レイマカマエ	134名	地域住民を対象にフラダンスを楽しみ学びながら健康維持、居場所作り、交流の場とする
岩崎ボッチャくらぶ	毎月第2木曜日 10:00～12:00(全12回)	—	84名	65歳以上の高齢者を対象にボッチャを楽しみながら介護予防、居場所作り、交流の場とする
ほっとフレンズ夏	7月27日	—	10名	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。(7月5日ボランティア研修6名)
ほっとフレンズ春	3月29日		12名	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。(3月14日ボランティア説明会13名)
もくようびのすまいる内	6月19日	岩村字博	5名	ボッチャの体験、居場所作り
	9月18日		0名	こどもランド番外編
	12月18日		2名	ボランティア説明会

(4) 他ケアプラザ、関係機関等との共催事業(当初計画および状況報告)

計 画 事 業 名	実施日・実施予定日	参加者	内 容
幼稚園ママにきいちゃおう	未実施	—	保土ケ谷区地域子育て支援拠点こころ共催事業、先輩幼稚園ママに入園に対する助言や日頃の生活のアドバイスや意見交換を実施

(5) 後方支援事業

自主事業等から発足した団体等の後方支援を行い、活動団体運営の安定化を図っております。

事 業 名	実 施 日	頻 度	内 容
肉体美改造計画	毎月第4金曜日	随時	介護予防普及・啓発 玄米ダンベルを用いた体操の実施及びメンバー間の交流促進 助成金申請方法や団体継続のアドバイスや相談等
さくら会 コスモス会	さくら会 第2・4金曜日 コスモス会 第1・3金曜日	随時	介護予防普及・啓発 脳トレやリボンを用いた体操の実施及びメンバー間の交流促進 助成金申請方法や団体継続のアドバイスや相談等 必要に応じて体力測定等を実施
Gスマイル	毎月第2・4木曜日	随時	介護予防普及・啓発 椅子に座ったままできる体操の実施及びメンバー間の交流促進、団体継続や活動のアドバイスや相談等

(6) 広報誌の発行

発行回数 毎月発行 発行部数 2,000部/月
自主事業のパンフレットは、近隣自治会の掲示板にも掲示。

(7) 貸し館状況

今後ますます進展する超高齢社会において、地域ケアプラザを中心とした横浜型地域包括ケアシステムの構築と近年相談件数が大きく増加している地域ケアプラザの日中の相談支援の充実・強化を図るため、地域ケアプラザの夜間利用方法を変更しています。これまで夜間時間帯に勤務していた職員を、この変更により可能な範囲で日中勤務とすることで、高齢者の介護相談・生活相談の充実や、地域の自治会町内会、民生委員・児童委員、医療・福祉施設の皆様との連携強化など、地域支援の充実を図る目的に令和5年4月より地域ケアプラザ夜間開閉館施設として以下の対応を取らせて頂いております。

・ 月～土:9～21時(※) 日・祝:9～17時(年末年始及び月1回の施設点検日は休館)

※ 18～21時に施設予約がない場合は18時に閉館(予約のある日は21時まで開館)

・件数実績(R7.4-R8.3)

期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
多目的ホール	78件	90件	104件	102件	374件
調理室	7件	8件	9件	14件	38件
ボランティア室	13件	26件	13件	19件	71件
地域ケアルーム	23件	37件	26件	28件	114件
合計	121件	161件	152件	163件	597件
	88日	89日	86日	84日	347日

・利用率(R7.4-R8.3)/利用可能日数

別	多目的ホール	調理室	ボランティア室	地域ケアルーム
9-12時	61%	4%	8%	11%
12-15時	36%	5%	8%	13%
15-18時	15%	4%	7%	7%
18-21時	1%	1%	1%	1%

・前年度件数実績(R6.4-R7.3)

部屋別	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
多目的ホール	92件	81件	100件	96件	369件
調理室	10件	10件	5件	8件	33件
ボランティア室	0件	11件	11件	10件	32件
地域ケアルーム	16件	26件	24件	24件	90件
合計	118件	128件	140件	138件	524件

・前年度利用率(R6.4-R7.3)/利用可能日数

時間帯	多目的ホール	調理室	ボランティア室	地域ケアルーム
9-12時	65%	4%	4%	9%
12-15時	35%	4%	4%	9%
15-18時	8%	1%	2%	5%
18-21時	1%	1%	1%	0%

※小数点以下切り捨て

(8) ボランティア関係

団体名	内容	登録者数	実施回数
さくら会	高齢者の健康と体力の維持・増進	20人	24回
コスモス会	高齢者の健康と体力の維持・増進	20人	21回
ご近助隊かりば	生活支援ボランティア団体	20人	37回
すぎなの会	高齢者の健康と体力の維持・増進	14人	15回
りぼんクラブ	手芸やクラフトを通しての地域交流や居場所づくり	10人	6回
桜の木体操クラブ	高齢者の健康と体力の維持・増進	20人	19回
スポーツ愛好会	高齢者の健康と体力の維持・増進	14人	9回

(9) その他

項目名	頻度	実施	内容
地域活動・交流CO連絡会	毎月1回	12回	区内他地域ケアプラザコーディネーターとの情報共有、共催事業についての協議・検討、研修会等の実施
保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会 代表者会議全体会	随時	1回	分野・業種を問わず顔の見える関係性の構築を目指すとともに、区自立協における運営状況の共有を行う機会として実施

Ⅲ. 生活支援体制整備事業

令和8年3月末現在

地域のインフォーマルサービスの整備や担い手の発掘、地域の基盤整備等地域の様々な活動把握を行い、ニーズに応じて運営をしています。
地域の発展やニーズに応えるため、出張講座や地域の取組への参加、介護保険事業所や民間企業との連携、協議体、自主事業等を行っています。
また、地域の見守りについて強化を図る為、担当の3地区に全てにおいて共有する機会を設け、地域と民間企業、地域ケアプラザが繋がるきっかけづくりを行っています。
地域の活動団体の継続を目標とし、継続に対するノウハウを伝えたり、共に考えることで、地域と一緒に動いていくことを念頭に置き支援しています。
また、地域への発信について検討を重ね、地域との信頼関係が継続できるように努めています。

(1) 自主事業(生活支援課共催事業【他事業所共催含】)

事業名	実施日	講師など	参加者	内 容	開催
ちくちくサロン	4月16日	無	7名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
桜ヶ丘自治会認知症予防講座	5月15日	理学療法士	45名	認知症予防講座	包括共催
ちくちくサロン	5月21日	無	8名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
ちくちくサロン	6月18日	無	5名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
ちくちくサロン	7月16日	無	5名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
さくらコスモス会体力測定	9月5日	福祉用具業者	6名	継続的な体力測定	包括共催
ちくちくサロン	9月17日	無	7名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
「聴こう」大切な人を理解するために(もくようびのすまいる内)	9月18日	公認心理師	6名	傾聴とは何か、聴くためのコツ等を学ぶ	地域包括共催
ちくちくサロン	10月15日	無	7名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
通いの場グループリーダー連絡会	10月21日	言語聴覚士	19人	移動販売の場をいかした介護予防普及啓発	包括共催
通いの場グループリーダー連絡会	11月4日	理学療法士	24人	移動販売の場をいかした介護予防普及啓発	包括共催
ちくちくサロン	11月19日	無	8名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
狩場町第三公園健康測定会	11月26日	無	34名	移動販売の場をいかした介護予防普及啓発	包括共催

IOP はじまりの会	11月28日	まちかどピクチャーズ	23名	チームオレンジとIOPをより多くの人に知ってもらう	地域包括共催
フレイル予防で健康長寿栄養	12月2日	管理栄養士	2名	社会参加による介護予防普及啓発	包括共催
IOP はじまりの会	12月7日	まちかどピクチャーズ	14名	チームオレンジとIOPをより多くの人に知ってもらう	地域包括共催
フレイル予防で健康長寿運動	12月9日	介護予防運動指導員	7名	社会参加による介護予防普及啓発	包括共催
フレイル予防で健康長寿口腔	12月16日	歯科衛生士	5名	社会参加による介護予防普及啓発	包括共催
認知症予防と仲間づくり (もくようびのすまいる内)	12月18日	スリーAよこはま	8名	社会参加による介護予防普及啓発	地域包括共催
ちくちくサロン	12月17日	無	11名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
ゲームスポーツ体験	1月20日	無	7名	ゲームスポーツ体験・交流	包括共催
さくらコスモス会体力測定	1月23日	無	14名	継続的な体力測定	包括共催
IOP はじまりの会	1月27日	まちかどピクチャーズ	19名	第1回勉強会 当事者の声から学ぶ	地域包括共催
保土ヶ谷東部地区民児協研修	1月28日	リカバリー支援施設 ふれんず	23名	傾聴講座	自主事業
ちくちくサロン	2月18日	無	7名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
はつらつ教室 健康な体をつくろう(運動)	2月26日	理学療法士	24名	フレイル予防 社会参加による介護予防普及啓発	包括共催
はつらつ教室 健康な体をつくろう(口腔)	3月5日	歯科衛生士	27名	フレイル予防 社会参加による介護予防普及啓発	包括共催
はつらつ教室 健康な体をつくろう(栄養)	3月12日	管理栄養士	32名	フレイル予防 社会参加による介護予防普及啓発	包括共催
ちくちくサロン	3月18日	無	8名	高齢者対象、裁縫等を通じての社会参加交流	自主事業
IOP はじまりの会	3月24日	まちかどピクチャーズ	26名	第2回勉強会 全国の取り組みを知る	地域包括共催

(2) 地域活動・団体立ち上げ・継続支援・後方支援(岩崎CP以外での活動等)

団体・活動名	地区	運営	対象	内 容	支援
ご近助隊かりば	保土ヶ谷地区	保土ヶ谷地区社会福祉協議会	保土ヶ谷地区	生活支援ボランティア団体の設立・運営(草刈り・家事・家具移動等)	運営支援
みんなでキッチン	保土ヶ谷地区	保土ヶ谷地区社会福祉協議会	保土ヶ谷地区	地域食堂(狩場町東部自治会館を使用)子どもが遊べるスペースの確保・子ども、高齢者限らず地域の方なら誰でも対象カレーやジャンボリアの食事を提供	継続支援
こひつじ食堂	保土ヶ谷東部地区	保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会	保土ヶ谷東部地区	地域食堂(保土ヶ谷カトリック教会を使用)子どもが遊べるスペースの確保・子ども、高齢者限らず地域の方なら誰でも対象持ち帰りの弁当又は手作りの食事を提供	継続支援
わかば食堂	保土ヶ谷中地区	保土ヶ谷中地区社会福祉協議会	保土ヶ谷中地区	地域食堂(元町自治会館を使用)子どもが遊べるスペースの確保・子ども、高齢者限らず地域の方なら誰でも対象手作りの食事を提供	継続支援
移動販売 (狩場町第一公園)	保土ヶ谷地区	保土ヶ谷地区社会福祉協議会	保土ヶ谷地区	マルエツ井土ヶ谷店より移動販売車が来る。買い物支援や居場所づくり、安否確認の場をねらいとする	継続支援
移動販売 (狩場町第三公園)	保土ヶ谷地区	保土ヶ谷地区社会福祉協議会	保土ヶ谷地区	マルエツ井土ヶ谷店より移動販売車が来る。買い物支援や居場所づくり、安否確認の場をねらいとする	継続支援
移動販売 (市営岩崎町住宅)	保土ヶ谷東部地区	市営岩崎町住宅自治会	岩崎町住宅周辺	マルエツ井土ヶ谷店より移動販売車が来る。買い物支援や居場所づくり、安否確認の場をねらいとする	立ち上げ支援

(3) 後方支援事業

岩崎地域ケアプラザ自主事業等から発足した団体の後方支援を行い、団体の安定化を図っております。

事業名	実施日	頻度	内 容
肉体美改造計画	毎月第4金曜日	随時	介護予防普及・啓発 玄米ダンベルを用いた体操の実施及びメンバー間の交流促進 助成金申請方法や団体継続のアドバイスや相談等
さくら会コスモス会	さくら会第2・4金曜日 コスモス会第1・3金曜日	随時	介護予防普及・啓発 脳トレやリボンを用いた体操の実施及びメンバー間の交流促進 助成金申請方法や団体継続のアドバイスや相談等
Gスマイル	毎月第2,4木曜日	随時	介護予防普及・啓発 椅子に座ったままできる体操の実施及びメンバー間の交流促進 団体継続や活動のアドバイスや相談等
レアレアの会	毎月第2火曜日	随時	介護予防普及・啓発 ヨガプログラムを通じての心身の安定及びメンバー間の交流促進 団体継続や活動のアドバイスや相談等
フラダンス教室	毎月第3木曜日	随時	地域交流事業・健康維持向上 趣味を通じての健康維持向上及びメンバー間の交流促進
岩崎ボッチャくらぶ	毎月第2木曜日	随時	地域交流事業・介護予防 ボッチャを通じての介護予防及びメンバー間の交流促進

(4) 地区支援取組状況

担当する3地区の会議等に参加し、地域のニーズや目指す方向性の確認、検討を行っております。

地 区	頻度	参 加	内 容
保土ケ谷地区	定例会は 2ヶ月に1回 (その他必要 に応じ随時)	19回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・保土ケ谷地区ほっとなまちづくり実行委員会 (地区社会福祉協議会定例会) ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・ご近助隊かりばスタッフ会議 ・(移動販売説明会打合せ)
保土ケ谷中地区	定例会は 3ヶ月に1回 (その他必要 に応じ随時)	16回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・地区民生委員児童委員協議会 ・保土ケ谷中地区ほっとなまちづくり実行委員会
保土ケ谷東部地区	役員会は 2ヶ月に1回 (その他必要に 応じて参加)	23回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会役員会 ・ほっとなまちづくり委員会 ・地区民生委員児童委員協議会定例会 ・(移動販売説明会打合せ)

(5) 生活支援取組状況

生活支援関係のニーズ把握や、地域との関係作りの為、下記の取組を行って参りました。
地域包括支援センター、地域活動交流事業と連携を図り、地域からの講座依頼等には、積極的に参加や協力をしております。

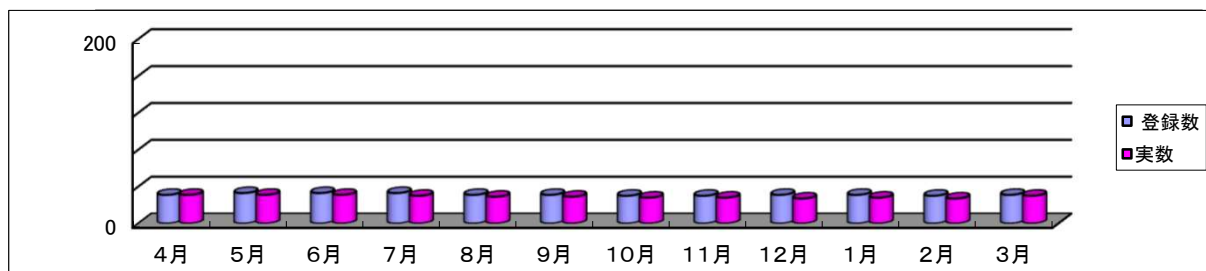
参加項目名	内 容	頻 度	参 加
生活支援Co連絡会の開催	区版指針の作成、他のコーディネーターの取組の共有、研修報告、勉強会等の実施	毎月1回	12回
地域の取組への参加	福祉教育、防災訓練、交流会、民生委員会、お祭り等への参加、地域食堂の視察	随時開催	必要に応じて
生活支援関係研修への参加	生活支援コーディネーター研修・共通研修、介護予防研修(情報交換、Ayumu、勉強会)	随時開催	必要に応じて
所内5職種会議への参加	地域包括支援課・地域活動事業課・地域生活支援課での合同会議による、各課の情報共有と業務進捗状況の把握	毎月1回	12回
区役所・区社会福祉協議会との合同カンファレンス	地域包括支援課、地域活動事業課、地域生活支援課、区役所、区社協と生活支援についての合同カンファレンス	毎月1回	12回
コーディネーター会議への参加	地域活動事業課と合同で開催。自主事業の展開や地域のつながり作りについて検討	毎月1回	12回
地区別データの分析	各地区の高齢化率、人口、インフォーマルサービス等を一覧として整理し、分析を行う		
地域包括支援課総合相談表分析	地域包括支援課総合相談票より、課題ニーズの把握と分析(生活支援の部分を中心に)		

Ⅳ. 居宅介護支援事業

令和8年3月末現在

1. サービス利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	31	33	33	33	31	31	30	30	31	31	30	31	375
実数	31	31	31	30	29	29	28	28	27	28	27	30	349
割合	100.0%	93.9%	93.9%	90.9%	93.5%	93.5%	93.3%	93.3%	87.1%	90.3%	90.0%	96.8%	93.1%
前年実数	37	37	38	44	45	47	47	45	41	30	27	30	468

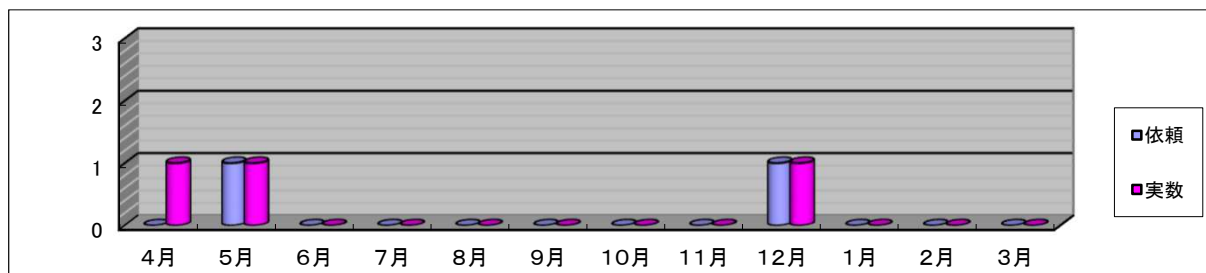


2. 新規サービス開始

令和8年3月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
依頼	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
実数	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
割合	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

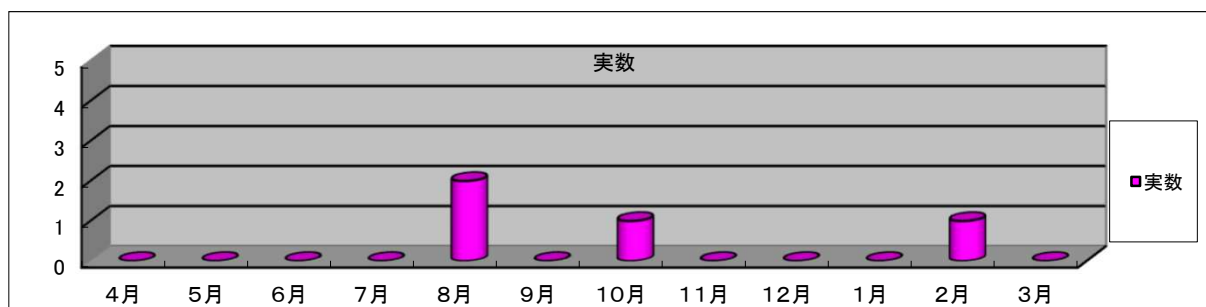
担当件数は、介護給付35件、予防給付8件とする。入院・入所者等の状況に合わせて件数を調整する。



3. サービス利用中止

令和8年3月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	31	33	33	33	31	31	30	30	31	31	30	31	375
実数	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	4

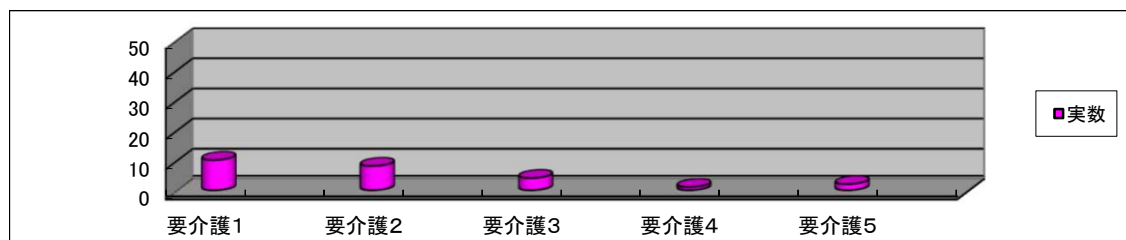


4. 介護度別実績

令和8年3月末現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実数	11	9	5	2	3	30

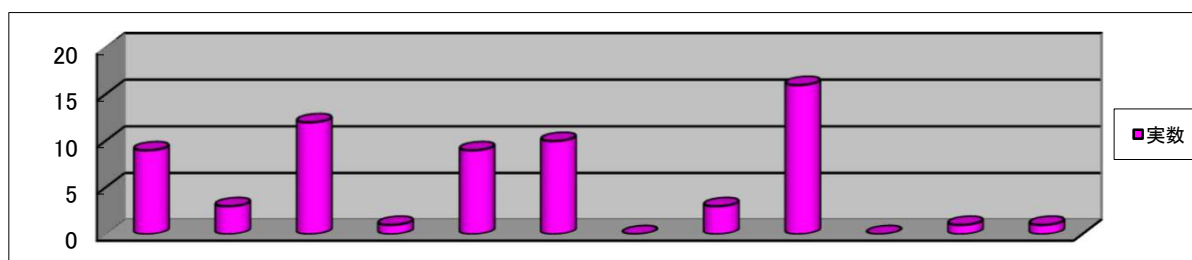
※月末日において認定結果が出ていない方は除いています。



5. サービス種類別分布

令和8年3月末現在

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	通所介護	通所地域	通所認知	通所リハ	福祉用具	療養管理	短期入所生活介護	短期入所療養介護	合計
業者数	5	1	7	1	2	9	0	1	7	0	1	1	35
実数	9	3	12	1	9	10	0	3	16	0	1	1	65
割合	13.8%	4.6%	18.5%	1.5%	13.8%	15.4%	0.0%	4.6%	24.6%	0.0%	1.5%	1.5%	100.0%

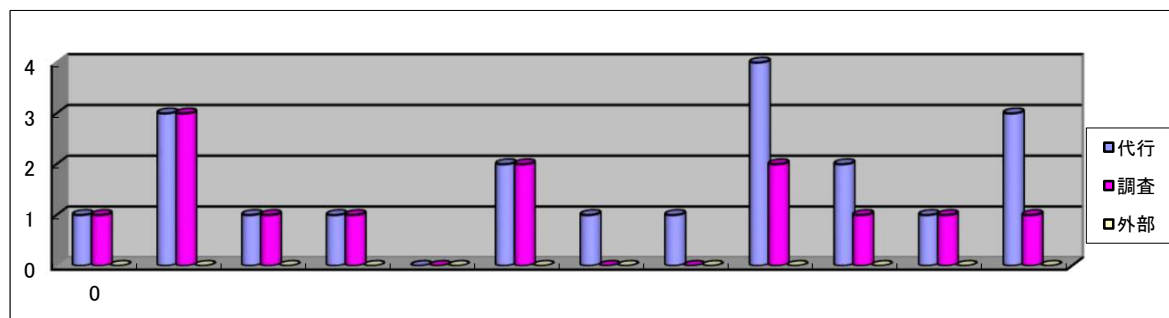


6. 認定調査申請代行件数・認定調査(調査:通常 外部:市外等)実施件数

令和8年3月末現在

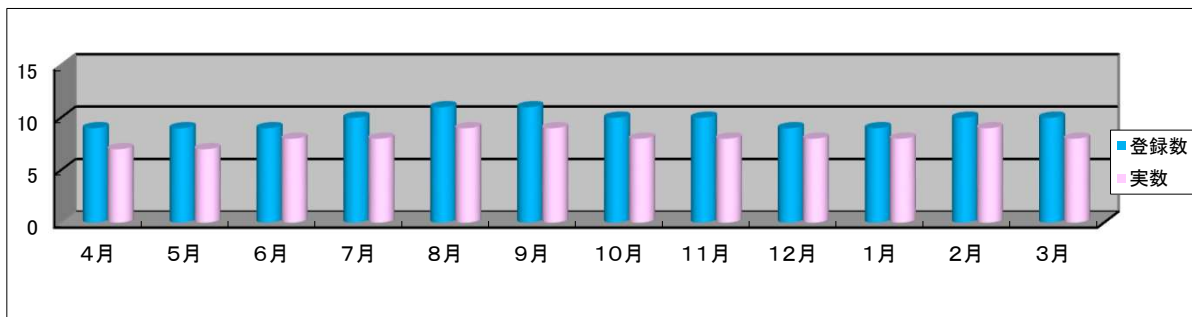
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
代行	1	3	1	1	0	2	1	1	4	2	1	3	20
調査	1	3	1	1	0	2	0	0	2	1	1	1	13
外部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

申請代行は、担当している件数。認定調査は、担当者分＋地域包括支援課からの依頼分含む。



7. 介護予防利用者実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	9	9	9	10	11	11	10	10	9	9	10	10	117
実数	7	7	8	8	9	9	8	8	8	8	9	8	97
割合	77.8%	77.8%	88.9%	80.0%	81.8%	81.8%	80.0%	80.0%	88.9%	88.9%	90.0%	80.0%	82.9%
前年実数	5	7	7	10	9	11	12	11	12	9	6	8	107



8. まとめ

現在、介護支援専門員の専従が1名と管理者の兼務が1名であり、予定していた件数を受け持つことが難しく目標達成には至っていない。また主任介護支援専門員の不在や新たな介護支援専門員の増員が無く、特定事業所加算や件数増加に繋がっていない。

現在の要介護度別利用割合は要介護1 37% 要介護2 30% 要介護3 17%
要介護4 6% 要介護5 10%となっています。

V. 通所介護事業

令和8年3月末現在

今年度も、レクレーションや生活リハビリの個別化、送迎範囲を広げ、より多くの方にご利用いただける様々な事業展開を行ってまいりました。
 身体を動かす機会が少ない方に、簡単で分かり易い体操を考案し、楽しみながら自然に体を動かしてもらいました。ゆったりと思ひ思ひの時間を、過ごしていただけるように、楽しい雰囲気作りを目指し、介護支援専門員と相談しながらサービス提供を行いました。

1 利用実績 (令和7年 4月 1日 ～ 令和8年 3月31日までの実績)

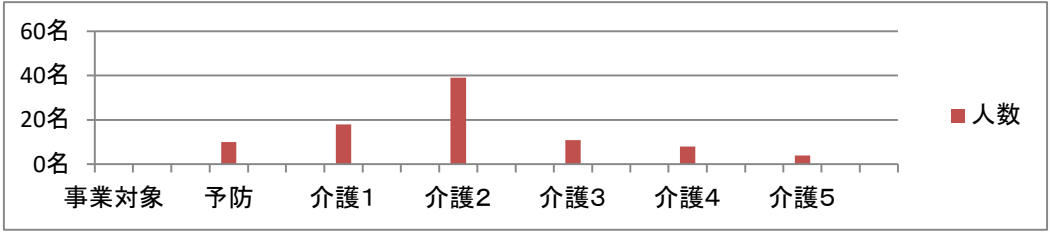
	予防	介護	全体
総利用人数	717名	6581名	7298名
総可動日数	358日	358日	358日
平均利用者人数	2.0名	18.3名	20.3名

2 申し込み状況 (延べ件数)

申し込み件数	33 件	開始件数	32 件	中止	42 件
中止理由	① 死亡 5件	③ 入院 4件	⑤ 体調不良 1件	⑦ 転居 2件	
	② 入所 23件	④ 不希望 3件	⑥ 他施設利用 2件	⑧ その他 1件	

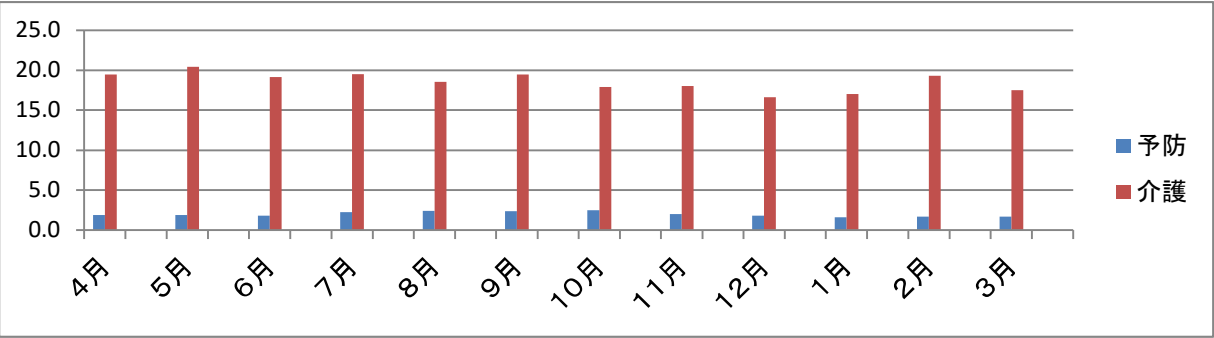
3 要介護度別利用人数と割合

	事業対象	予防	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
登録	0名	10名	18名	39名	11名	8名	4名	90名
実数	0名	10名	14名	36名	9名	6名	3名	78名
%	0.0%	12.8%	17.9%	46.2%	11.5%	7.7%	3.8%	100.0%



4 月別利用人数と平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
予防	57	59	54	70	75	71	79	57	50	46	46	53	717 名	予防
介護	583	632	574	604	575	583	556	521	466	475	468	544	6581 名	介護
全体	640	691	628	674	650	654	635	578	516	521	514	597	7298 名	全体
日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359 日	日
予防	1.9	1.9	1.8	2.3	2.4	2.4	2.5	2.0	1.8	1.6	1.7	1.7	2.00 名	予防
介護	19.4	20.4	19.1	19.5	18.5	19.4	17.9	18.0	16.6	17.0	19.3	17.5	18.33 名	介護
全体	21.3	22.3	20.9	21.7	21.0	21.8	20.5	19.9	18.4	18.6	19.0	19.3	20.329 名	全体
前年人数	592	638	598	621	613	596	659	635	582	560	583	634	7311 名	全体



5 町別利用者数 (登録者90名の内訳)

1	岩井町	5 名	7	神戸町	1 名	13	初音ヶ丘	12 名	19	保土ヶ谷	2 名
2	岩崎町	17 名	8	桜ヶ丘	16 名	14	花見台	2 名	20	峰岡	0 名
3	岩間町	3 名	9	瀬戸ヶ谷	4 名	15	藤塚町	1 名	21	明神台	1 名
4	霞台	9 名	10	月見台	2 名	16	仏向町	2 名	22	狩場	7 名
5	帷子町	1 名	11	天王町	0 名	17	法泉	0 名	23	その他	1 名
6	川辺町	1 名	12	西久保	3 名	18	星川	0 名	24		

令和7年度 横浜市常盤台地域ケアプラザ事業報告

＜施設理念＞

- (1) 明るく誰もが温もりを感じることでできる施設運営の実現
 - (2) 地域住民主体で夢のあるコミュニティづくりの支援
- 社会福祉法人なでしこ会は、福祉保健サービスを必要とされる方に対して、個々のニーズに即した積極的な援助を行っていきます。

＜事業目的＞

- (1) 地域ケアプラザの果たすべき役割である「地域における市民の健康で安心・安全な生活」の実現に向けて、横浜市と連携・協働して活動します。
- (2) 福祉・保健の拠点として地域に根差し、「地域包括ケア」推進機関として、また各種自主事業実施施設として具体的な目標設定をして事業運営を行います。
- (3) 介護保険事業に関しては、介護保険法の運営基準に従いながら、ご利用者様満足度の高いサービスの実現を図ります。

＜施設全体として～振り返り～＞

- (1) 第4期地域福祉保健計画(ほっとなまちづくり)の推進に向けて、連合町内会毎に、支援チームの一員として地区懇談会にケアプラザ職員が参加し、地区別計画推進の一助を担いました。
- (2) 横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた『保土ケ谷区アクションプラン』を踏まえた『地域包括ケア』関連事業として、介護予防、認知症支援、ケアマネジャー支援、権利擁護等を実施しました。
- (3) BCP計画を作成、研修して、災害対策及び感染症対策を検討致しました。
- (4) 羽沢横国まちづくり協議会、国大連携委員会と協働でワークショップを企画し、『身近な居場所づくり』をテーマに3回開催しました。また、10月にイベント『ときわまなびフェス』『はざわまなびフェス』を開催いたしました。また、地域の身近な居場所としてヨコハマ市民まち普請事業コンテストを勝ち抜き助成金を受けた『二つ台みーとみーと』の11月開業に向けた後方支援を行いました。
- (5) 7月『セタコンサート』10月『秋の利用者発表会&作品展』を開催しました。
- (6) 7月常盤台小学校3年生の社会学習施設見学を実施しました。
- (7) 9月育和幼稚園園児とデイサービスの『敬老交流会』を実施しました。
- (8) チームオレンジ事業として、認知症カフェを実施しました。
- (9) 地域包括支援センターは今年度から主任介護支援専門員が入職して、専門職3職種が揃いました。
- (10) デイサービスは新規利用者獲得に向けた営業活動を実施しました。利用者数の増加に一定の効果がみられました。
- (11) 事故・苦情については、重大な事故やコンプライアンス違反はありませんでした。然しながら9月1日に通所介護ご利用者様1名が、心不全にて利用中にご逝去される事案が発生致しました。今後はご利用者様一人お一人の健康管理に更に留意してサービス提供してまいります。
- (12) 昨年度から継続して経営改善計画を実施しました。一定の収支改善がみられていますが、収支黒字化には至っておりません。

＜令和8年度に向けた課題＞

- (1) 『横浜型地域包括ケアシステムの構築』を踏まえた『地域包括ケア』関連事業の継続推進。(地域ケア会議、多職種連携、介護予防、認知症支援(チームオレンジ等)、ケアマネジャー支援、権利擁護等)基本的な感染症対策の徹底。オンラインでの相談・事業などICTの活用も検討する。
- (2) 第5期 保土ケ谷区地域福祉保健計画(ほっとなまちづくり)の推進(初年度)。
- (3) 高齢者だけでなく、子育て世代や障がい者も含めた多様な地域住民に向けた事業展開。
- (4) 生活支援の充実。地域アセスメントに基づく見守り・支え合いの仕組みづくり。
- (5) ボランティアの発掘・育成と活動範囲の拡充。
- (6) 5職種連携の推進と地域課題の共有。
- (7) 『羽沢横国大駅』周辺地域におけるまちづくりの推進。
- (8) 自然災害及び感染症拡大に対応する業務継続計画(BCP計画)の推進。
- (9) コンプライアンス対策の推進。苦情をきっかけとした施設運営の改善。
- (10) 経営状況の改善。収入増につながる利用率の向上と経営収支の改善を目指す。

I. 地域包括支援センター事業

令和8年3月末現在

地域包括支援センターは、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいつまでも充実した毎日を過ごして頂くために総合的な相談・支援を行う機関であり、主任ケアマネジャー・社会福祉士・保健師の3職種にてお互いに連携して日常生活の支援や様々な相談に応じています。事業内容は総合相談支援・権利擁護包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメント、自主事業を実施している。各事業毎の実績は以下の通りである。

1. 総合相談・支援事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

地域の高齢者等に対して面接、電話等による相談を実施し、必要な支援内容を把握するとともに、地域における適切な機関、制度、サービスの利用に繋げる等の支援を行うほか、相談者からの依頼を受けて必要がある場合に、相談者の自宅等を訪問し、安否確認、情報提供、各種福祉保健サービスの申請受付等に努めている。

相談事業実績 合計 1826 件 前年度(3月末日) 1033 件

利用方法別

分 類		手 段			時 間 帯	
新規	継続	面接	電話	FAX・その他	9～17	17～21
312	1514	209	1602	15	1773	53
合計	1826 件	合計 1826 件			合計	1826 件

対象者別 合計 1475 件

65歳以上					40～64歳	
自立	事業対象者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
215	0	300	579	315	51	15

相談者別 合計 2029 件 (重複有り)

本人	家族	地域住民	サービス事業者	施設・医療	区役所	区社協	他のケアプラザ	その他
537	764	106	289	152	119	2	3	57

相談内容別 合計 2668 件 (重複有り)

介護保険	介護予防事業	包括支援事業	行政サービス	インフォーマルサービス	介護医療	施設入所入院	日常生活課題	苦情	成年後見	虐待	その他
1060	1	0	15	29	507	106	723	0	187	24	16

訪問事業実績

合計 226 件

前年度(3月末日)

71 件

利用方法別

分 類		訪 問 先			時 間 帯	
新規	継続	家庭	病院・施設	その他	9～17	17～21
143	83	215	11	0	224	2
合計	226 件	合計 226 件			合計	226 件

対象者別 合計 107 件

65歳以上					40～64歳	
自立	事業対象者	要支援	要介護	その他	要支援・要介護	その他
114	0	25	76	0	11	0

援助内容別 合計 2717 件(重複有り)

安否確認 状況確認	介護・保健等 指導助言	申請受付		他機関等との サービス調整	情報提供	その他
		介護保険	行政サービス			
115	840	119	2	1152	327	162

2. 地域ケア会議

(令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

多職種による個別事例の検討を通じ、高齢者の自立に資するケアプランにつなげていくとともに、個別事例の検討を積み重ねることにて、地域課題を発見し、新たな資源開発につなげていく。

個別地域ケア会議・包括圏域地域ケア会(令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

開催月	内 容	参加人数
9月17日	地域で関わる見守り支援	13人
10月29日	安心して暮らせる地域づくりに向けて(包括圏域)	27人
合計	2回	40人

3. 権利擁護事業

(令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

福祉保健関係者とのネットワークを構築し、支援を要する方を早期発見し相談に繋げられるように体制を整備すると共に、研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めている。
また、地域の方へ情報を提供している。

認知症連絡会・虐待担当者会議(保土ヶ谷区)

開催月	内 容	参加人数
5月9日	認知症担当者部会(今年度の認知症事業の年間計画・打ち合わせ)	15人
6月20日	成年後見サポートネット専門職会議・全体会	28人
7月11日	認知症担当者部会(情報交換、メイト連絡会、講演会、SOS連絡会打ち合わせ)	15人
9月12日	認知症担当者部会(情報交換、講演会、区民祭り、SOS連絡会打ち合わせ)	17人
9月19日	成年後見サポートネット専門職会議・全体会	28人
11月14日	認知症担当者部会(情報交換、SOS連絡会打ち合わせ)	16人
12月18日	成年後見サポートネット専門職会議・全体会	62人
1月9日	認知症担当者部会(情報交換、SOS連絡会打ち合わせ)	16人
1月21日	認知症高齢者等SOSネットワーク連絡会	31人
3月10日	認知症初期集中支援チーム検討委員会	26人
3月13日	認知症担当者部会(情報交換、今年度振り返り、来年度の計画について)	17人
合計	11回	271人

認知症・権利擁護関係研修

職員が研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めている。

開催月	内 容	参加人数
5月30日	権利擁護・成年後見相談対応マニュアル研修	1人
7月16日	包括支援センターが推進する権利擁護の実践	1人
7月26日	権利擁護支援・地域連携ネットワークの実践研修	1人
8月21日	認知症カフェ運営者&キャラバンメイト向け研修会	1人
9月2日	キャラバンメイト養成研修	1人
10月22日	横浜市地域包括支援センター職員研修(アドボカシーを学ぶ)	1人
10月28日	後見開始等申立書統一書式説明会	1人
2月18日	高齢者虐待防止研修	1人

合計	8回	8人
----	----	----

権利擁護講座・相談会

事業所、地域の方への情報提供、普及啓発、利用促進のための事業。

開催月	内 容	参加人数
5月30日	消費者被害・消費生活総合センターによる悪徳商法の見分け方講座	23人
9月16日	遺言・相続の講演会	24人
11月13日	「お葬式セミナー」&エンディングノートについての講座を開催	30人
11月16日	成年後見制度・エンディングノートについての出張講座を開催	20人
11月27日	成年後見制度における事例検討会を開催	17人
合計	5回	114人

介護者のつどい

地域の方々を対象に介護に関する情報提供や医療に関する勉強会を開催し在宅生活の安定を図る。

開催月	内 容	参加人数
5月25日	懇談会	4人
7月24日	施設見学	4人
9月25日	懇談会	2人
11月27日	認知症VR体験	3人
1月22日	介護食試食会	3人
3月26日	民間施設紹介センターの活用法	3人
合計	6回	19人

4. 包括的・継続的ケアマネジメント事業（令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績）

地域における包括ケア体制の構築のために地域の介護支援専門員を対象とした専門家との相談会、研修会・意見交換会(ケアマネ連絡会、合同ケアマネ連絡会、地域ケア会議)を実施している。

また、地域の方々へ情報発信とは別に介護・医療セミナーを開催している。

ケアマネ連絡会

開催月	内 容	参加人数
5月21日	合同ケアマネ連絡会「障害高齢者の地域生活」	36人
6月18日	合同ケアマネ連絡会「高齢者虐待対応力向上研修」	37人
6月24日	ほどがやケアマネット「感染症」	35人
9月30日	合同ケアマネ連絡会「難病研修」	40人

12月17日	主任ケアマネジャー研修「社会資源を考える、主マネの役割等」	10人
1月15日	ほどがやケアネット「BCP研修」	21人
1月21日	介護予防業務伝達研修	43人
2月26日	民生委員・児童委員とケアマネジャーの交流会	47人
合計		269人

サービス担当者会議の開催支援や抱えている困難事例等への相談支援の実施。また新任・就労予定のケアマネジャーが円滑に業務が進められるよう、区単位で実習の受入調整・支援を実施している。

ケアマネジャー相談支援

	相談件数	相談内容													対応											
		介護保険制度 行政サービス情報関連	地域情報関連	ケアプランの作成・内容等	支援困難事例への内訳										制度・行政サービス等の説明・情報提供	地域情報の提供	ケアプラン・ケアマネジメントの 助言・指導	対応・他機関との調整					同行訪問	その他		
					認知症	精神疾患	ターミナル	医療的支援	独居・高齢世帯介護力不足	サービス・支援拒否	家族の対応・支援	経済的問題	虐待	成年後見制度・ 消費者被害				その他	居宅サービス事業者等	インフォーマルサービス	在宅医療連携拠点（在宅医療相談室）	施設・医療機関			区役所	その他
4月	7人	0	0	0	1	0	0	0	0	1	5	0	0	0	1	2	3	0	5	1	0	0	2	1	0	0
5月	7人	0	0	0	4	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	4	1	0	5	0	0	0	1	1	0	0
6月	10人	0	0	0	3	1	0	0	0	2	2	0	0	0	5	7	6	0	5	0	0	0	0	1	0	0
7月	7人	0	0	0	0	3	0	0	0	4	1	0	0	0	0	3	2	0	3	0	0	0	0	0	0	1
8月	4人	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
9月	5人	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	2
10月	2人	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
11月	0人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	6人	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	3
1月	8人	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	1	0	5	4	0	0	2	0	0	1	1	0	1	3
2月	9人	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	8
3月	6人	0	0	0	2	0	0	0	1	0	2	0	2	0	4	1	0	0	1	0	0	3	0	0	0	3

合計	71人	0人	0人	0人	12人	4人	2人	2人	3人	11人	16人	3人	3人	1人	31人	21人	12人	1人	26人	4人	0人	1人	11人	3人	1人	24人
----	-----	----	----	----	-----	----	----	----	----	-----	-----	----	----	----	-----	-----	-----	----	-----	----	----	----	-----	----	----	-----

新任・就労予定ケアマネジャー研修

開催月	内 容	参加人数
9月24日	横浜市一般行政サービス・社会福祉協議会・資源循環局サービス等座学	16人
10月23日	ケアプラン作成の方法・アセスメントの実施について(個別指導)	2人
11月19日	反町福祉機器センター見学及び「在宅リハビリテーション事業」について講義	17人
合計		35人

地域密着型サービス運営推進会議他

地域密着型サービスの運営推進会議参加。運営状況等確認、アドバイス。

開催月	内 容	参加人数
4月25日	小規模多機能型居宅介護(うの花)	5人
5月9日	認知症対応型共同生活介護(セントケアホーム保土ヶ谷)	5人
5月28日	小規模多機能型居宅介護(メープル岡沢館)	5人
6月19日	小規模多機能型居宅介護(うの花)	4人
6月20日	定期巡回・随時対応型訪問介護看護(ラポール三ツ沢)	3人
7月11日	認知症対応型共同生活介護(セントケアホーム保土ヶ谷)	3人
7月30日	小規模多機能型居宅介護(メープル岡沢館)	5人
8月18日	地域密着型通所介護(早稲田イーライフ三ツ沢公園下)	7人
8月21日	小規模多機能型居宅介護(うの花)	4人
9月22日	地域密着型通所介護(ミウラコスタⅡ)	5人
10月21日	地域密着型通所介護(デイサービス輝きライフ 保土ヶ谷)	7人
10月24日	小規模多機能型居宅介護(うの花)	4人
11月26日	小規模多機能型居宅介護(メープル岡沢館)	4人
12月16日	小規模多機能型居宅介護(うの花)	2人
1月28日	小規模多機能型居宅介護(メープル岡沢館)	5人
2月18日	小規模多機能型居宅介護(うの花)	5人
3月11日	地域密着型通所介護(デイサービスおにぎり)	4人
合計	10回	77人

5. 介護予防事業

(令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

介護予防の普及啓発活動や地域からの情報提供、本人・家族からの相談等、様々な経路から情報収集を行い、要介護状態になる可能性が高い高齢者を早期に把握するよう努めている。自主化を目指した講座の開催や、フレイル予防のための居場所として新規の事業を立ち上げ、介護予防に対する取り組みを行っている。コロナ禍の影響を受けて活動意欲や参加者が減少している既存の活動グループの支援を行いながら事業を展開していく。

介護予防事業実績

介護予防普及啓発事業 合計

開催日	事業名	内容	参加人数
4月23日	きらきら長寿ときめき塾(地域会場)	鎌谷町自治会館でフレイル予防、ロコモ予防	12人
5月21日	アートで脳トレ♪	上星川東部自治会館でアートセラピーを通し認知症予防啓発	13人
6月4日	健康講座～生活習慣病予防シリーズ～	熱中症について	17人
7月23日	きらきら長寿ときめき塾(地域会場)	鎌谷町自治会館でフレイル予防、認知症予防、口腔フレイル	15人
8月4日	出張講座inゆうゆうサロン	フレイル予防、ロコモ予防、HODOHOKOマットで歩幅測定	21人
8月18日	ゲームスポーツ体験交流会	フレイル予防、社会参加	10人
9月11日	はじめてのグラスアート	ロコモ、脳トレ、栄養、口腔	9人
9月18日	知っていますか？認知症の基礎知識	認知症予防	25人
10月1日	健康講座～生活習慣病予防シリーズ～	骨粗しょう症について	22人
10月9日	きらきら長寿ときめき塾(口腔)	ケアプラザで口腔フレイル講座	12人
10月16日	きらきら長寿ときめき塾(栄養)	ケアプラザで低栄養講座	13人
10月23日	きらきら長寿ときめき塾(ロコモ予防、認知症予防)	ケアプラザでロコモ予防、認知症予防の講座	7人
11月13日	足元から元気な体づくり～転ばない体づくりをしましょう～	フットケアと爪の手入れについて 足指の力を機械で計測した。	14人
11月20日	楽しくコグニサイズ	コグニサイズの普及啓発	8人
11月26日	きらきら長寿ときめき塾(地域会場)	鎌谷町自治会館でフレイル予防、低栄養予防	12人
12月1日	出張講座inゆうゆうサロン	体組成計測定、フレイル予防、ロコモ予防、	19人
12月9日	楽しくコグニサイズ	コグニサイズの普及啓発	10人
12月11日	ときわ体操をつくる	ときわ体操のお披露目、ロコモ予防	19人
12月11日	アーティフィシャルフラワー	手先を使用した認知機能低下予防	15人
2月17日	フラワーアレンジメント(生花)	手先、五感を使用した認知症予防、社会参加の促進	7人
2月18日	歌って元気に♪	口腔フレイル、認知機能低下予防	18人
合計	8回		122人

介護予防活動支援事業

開催日	事業名	内容	参加人数
4月15日	ノルディックウォーキングin新横浜公園	若竹苑のノルディックウォーキングチームとの交流	24人
5月20日	地域活動グループリーダー連絡会	サロン系のリーダーの方へグループ間の情報共有とちよい足しフレイル予防の情報提供	8人
7月9日	地域活動グループリーダー連絡会	フレイル予防、転倒予防のための体操の再周	6人
11月6日	地域活動グループリーダー連絡会	サロン系のリーダーの方へグループ間の情報共有と口腔フレイル予防についての講座	13人
11月21日	地域活動グループリーダー連絡会	体力測定、個人とグループへ評価	42人
12月4日	地域活動グループリーダー連絡会	運動系のリーダーの方へ活動の振り返りとグループ間の情報共有。フレイル予防についての講座	11人
合計	3回		38人

6. 介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業

(令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

「要支援1」「要支援2」に認定された方の介護予防支援サービス・支援計画書の作成を実施している。
また、業務の一部を居宅介護支援事業者の介護支援専門員に委託できることとなっており、介護予防支援サービス・支援計画書作成委託契約の上、介護予防支援、介護予防ケアマネジメントをお願いし、管理・実施をしている。

介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業実績

指定居宅介護支援事業所に委託している件数 延合計 2937人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	委託利用者数
新規	13	6	6	11	8	6	4	8	1	10	5	10	88
継続	234	242	237	235	238	241	237	237	238	234	238	238	2849
合計	247	248	243	246	246	247	241	245	239	244	243	248	2937

	直 接				委 託				直接	委託	合計
	要支援1		要支援2		要支援1		要支援2				
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続			
4月	0	1	0	2	5	76	8	158	3	247	250
5月	1	1	0	2	3	77	3	165	4	248	252
6月	0	2	0	3	2	77	4	160	5	243	248
7月	0	2	0	3	5	71	6	164	5	246	251
8月	0	2	0	3	3	71	5	167	5	246	251

9月	0	2	1	3	3	77	3	164	6	247	253
10月	0	2	0	4	2	71	2	166		241	241
11月	0	2	0	4	3	74	5	163		245	245
12月	0	2	0	4	0	76	1	162		239	239
1月	0	2	0	4	2	75	8	159		244	244
2月	0	2	0	4	3	71	2	167		243	243
3月	0	2	0	4	4	73	6	165		248	248
合計	1	22	1	40	35	889	53	1960	28	2937	2965

7. 協力医による活動

定期的にケアプラザへ来所して頂き、事業への協力をしていただく。

感染症対策を継続しながら、今後も協力を求めている。

開催日	区 分	相談内容等	相談人数
2025/4/9.6/18. 7/15.11/18.3/2	ケアプラザ	職員等からの相談・情報提供	10人
9月17日	ケアプラザ	地域ケア会議	13人
9月25日	ケアプラザ	地域住民の相談	11人
10月29日	ケアプラザ	運営協議会	37人
合計		8回	71人

8. 自主事業

(令和7年4月～令和8年3月末まで)

キャラバン・メイト連絡会

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する市民(認知症サポーター)を一人でも多く増やすための普及啓発活動や認知症の人が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるサポート体制の構築するための連絡会と講座を開催する。

開催日	内 容	参加人数
7月10日	ときメイト連絡会	5人
合計	1回	5人

認知症サポーター養成講座

開催日	場 所	参加人数
-----	-----	------

7月1日	常盤台地域ケアプラザ(常盤台小学校3年生)	41人
7月2日	常盤台地域ケアプラザ(常盤台小学校3年生)	35人
7月3日	常盤台地域ケアプラザ(常盤台小学校3年生)	38人
8月20日	保土ヶ谷区役所(保土ヶ谷区キャラバン・メイト連絡会)	14人
9月17日	保土ヶ谷公会堂(きらしニア塾リーダー研修)	75人
11月10日	常盤台地域ケアプラザ(保土ヶ谷区老人クラブ連合会)	42人
11月19日	横浜国立大学(学生)	59人
合計	7回	203人

出張講座

地域ケアプラザ並びに地域包括支援センターの役割や、介護予防、各種制度の周知等に加えて、地域の高齢者の実態把握を目的に実施している。また、地域の希望に応じて介護予防普及啓発の講座や健康講座も実施して

開催日	内 容	場 所	参加人数
5月26日	ロコモ予防、筋力増強大作戦	和田西部自治会館たまり場の会	30人
6月20日	熱中症について	峰沢岡沢町自治会館ほっとなサロン	35人
7月18日	介護保険	常盤台東部自治会館常盤台東部食事会	15人
8月22日	熱中症、マイナンバー保険証、骨密度、貧血計測	上星川団地集会室サロンふらっと109	30人
9月16日	ロコモ予防	ルネ上星川自治会集会室	16人
9月25日	健口のお話	常盤台地域ケアプラザ常盤第二シニアクラブ	28人
3月19日	訪問看護、自宅で看取るということ	上星川団地集会室サロンふらっと109	35人
3月26日	認知症について	常盤台地域ケアプラザ	6人
合計	8回		195人

チームオレンジ

認知症サポーターの近隣チームを、認知症の人や家族に繋ぎ、生活面の早期からの支援等を行います。

今年度は以下のような取り組みが行われました。

開催日	内 容	場 所	参加人数
4月18日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	2人
4月25日	ときわcafé＋オレンジプラス	常盤台地域ケアプラザ	25人
5月16日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	6人
6月20日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人

6月27日	ときわcafé＋オレンジプラス	常盤台地域ケアプラザ	29人
6月19日	オレンジガーデン(花の植え替え)	常盤台地域ケアプラザ	5人
7月18日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人
8月15日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	3人
8月26日	ときわcafé＋オレンジプラス	常盤台地域ケアプラザ	27人
9月16日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人
9月18日	知っていますか？認知症の基礎知識	峰沢団地集会室	27人
9月19日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人
10月5日	利用者発表会(チームオレンジPR活動)	常盤台地域ケアプラザ	30人
10月17日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人
10月24日	ときわcafé＋オレンジプラス	常盤台地域ケアプラザ	29人
10月28日	オレンジガーデン(花の植え替え)	常盤台地域ケアプラザ	3人
11月21日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人
12月3日	健康講座～生活習慣病予防シリーズ～	認知症について	20人
12月19日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人
12月26日	ときわcafé＋オレンジプラス	常盤台地域ケアプラザ	41人
1月16日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	4人
2月20日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	6人
2月27日	ときわcafé＋オレンジプラス	常盤台地域ケアプラザ	29人
3月12日	押し花アート	常盤台地域ケアプラザ	10人
3月20日	Nカフェinイオン天王町スターバックス	天王町スターバックス	3人
合計	25回		327人

II. 地域活動・交流事業

令和8年3月末現在

地域活動事業は、子どもや高齢者、障がい者等、地域に暮らす全ての人たちが、孤立することなく地域の一員として、自分らしく支え合って暮らせる地域づくりを推進できるよう努めています。住民主体の地域づくりが推進するよう、地域福祉保健計画を軸とした事業展開を行い、子育て、障がい、高齢、ボランティア等の福祉に関する事業を実施します。ケアプラザは4連合地区を担当している為、ケアプラザでの実施だけではなく地域に出向いた形での出張講座をケアプラザ主催もしくは関係機関等と共催にて実施し、様々な交流の場を提供致します。また、福祉保健活動拠点としての役割を更に活かすため、地域のボランティア団体・自治会との連携を図り、活動団体へ向けた部屋利用促進も図っています。様々な取組等の検討を区役所および区社会福祉協議会と重ね、地域との信頼関係が継続できるように努めております。

(1) 地区支援取組状況

第4期地区別計画策定・推進に向けて、所長および地域包括支援課、地域生活支援課と協働し、区役所、区社会福祉協議会とともに各地域の状況やニーズ把握に努めています。地域住民主体の活動を後押しできるよう、地域住民と地域の目指す姿を共有し、住民主体の地域づくりが更に推進するよう努めています。

地 区	頻 度	参 加	内 容
常盤台地区	毎月第1金曜日	6回	羽沢横国まちづくり協議会 広報部会での「地域まちづくりニュース」の作成
生活支援体制整備事業(4)を参照			

(2) ネットワーク関係

○子育て支援連絡会全体会

全体会は区域で子育て支援を行っている施設や団体、個人のネットワークを広げたり、他のエリアの事例を聞き勉強し、地域の子育て支援を実施して行く目的で開催されています。
開催回数 1 回 令和8年1月23日 参加者 102 名

○常盤台エリア子育て支援連絡会

子育て支援連絡会は地域で子育て支援を行っている施設や団体、個人の子育て支援を広げていくために開催されています。関係機関とのネットワークを広げていくための情報交換の場として開催されています。
開催回数 1 回 令和7年7月17日 参加者 25 名

○横浜市要保護児童対策地域協議会保土ヶ谷実務者会議(常盤台エリア)

開催回数 1 回 令和7年12月15日 参加者 50 名

○上記の連絡に向けての協議や地域状況の共有等を目的とした事務局会議を適宜実施しています。

○その他 取り組み

※ 2025 5/21・7/11・8/27・常盤台地区エリア別子育て支援事務局会議・全体会のための事務局会議4/18・6/11・7/25・9/25
2025 6/9・6/13・2/16常盤台地区支援チーム研修及び事務局会議
2025 7/1・2・3 常盤台小学校 認知症サポーター養成講座へ参加

(3) 自主事業(当初計画および状況報告)

計 画 事 業 名	実 施 予 定 頻 度	講 師・ボランティア / 共 催 者 等	参 加 者	内 容
ときわの森 子育て広場	毎月第4 木曜日	佐藤 亜紀氏 緑川真紀子氏	107	4月 バラバルーン音とリズム遊び・小物づくり 5月 緑川先生と親子で遊ぼう 6月 玉ねぎ染 9月 音とリズム遊び・お医者様のおはなし(10月以降の予定 緑川先生と親子で遊ぼう11月 幼児向けアートセラピー 1月 お話し会・おやつ試食会 2月 ミニコンサート 3月 紙粘土で遊ぼう・認知症についての理解(父母向け)
ときわの森子育て広場 夏まつり	7月24日	子育て見守りボランティア	34	金魚すくい・お菓子のつかみ取り・ボーリング・ワニワニパニック・簡単工作などを親子で夏まつりを開催。
ときわの森 らくらくストレッチ体操教室	毎月1回 月末頃	緑川真紀子氏	32	無理なく、安全にすぐに座ってストレッチを行う。講師の楽しい会話を交えながら、わかりやすい動作で行う体操教室。

ときわの森 美と健康体操	毎月第1 水曜日	仲保裕美子氏	363	体感とトレーニング・筋力アップのストレッチ・骨盤矯正・姿勢分析など、美しい姿勢を保つ事を意識しながら行う体操教室。
園芸ボランティア活動	毎月第3 月曜日	常盤台コミュニティハウス 共催	90	2階の共有部分の中庭や花壇の整備をボランティアが中心になって季節の花などをみどりの協会より定期的に購入して植えていく。
ときわの森 おもちゃ病院	毎月第2 土曜日	おもちゃ病院ボランティア	18	ボランティアのおもちゃドクターの協力により壊れたおもちゃを修理して、再び使えるようになる事で物を大切するところを伝える。
歌声サロン	毎月第1 火曜日	工藤 圭 氏	342	地域の中高年を対象に開催。皆で声を出して歌うことで地域住民同士の交流を図る又発声による健康維持も図る。
無料食品配布会	偶数月 第2金曜日	NPO法人ちゃっと NPO法人ぎんがむら	550	寄付いただいた食品や日用品を4・5点まとめて、子どもを含めて地域の方々へ無料配布して食品などを無駄にしない取り組み。
第1回ヘルキーメイフェア	5月31日	常盤台コミュニティハウス	256	・フリーマーケット・ワークショップ(アクリルたわし・松ぼっくりアート)ハンドマッサージ・血管年齢・足指測定・カレードーナツ・野菜・花販売などを含めて開催したイベント。
ときわの森七タコンサート	7月5日	横浜国立大学吹奏楽団	115	横浜国立大学吹奏楽団の地域の方を招いての演奏会アンサンブル演奏や楽器の紹介と最後にフルアンサンブルの演奏、開演前にデイサービスで演奏も行う。
はじめてのガラスアート	9月11日	猪木真由美氏	9	色付きのフィルムを型紙にそって貼っていき特殊なワイヤーでスタンドグラスのように仕上げていく。
大人のための朗読会in常盤台	9月21日	ぱびるす朗読倶楽部	23	4編の短編小説を朗読ボランティアが朗読していく。
ときわ図書	閉館日以外 毎日		67	リサイクル本の貸出し図書を利用し、読み終わった読書感想を指定の用紙に書いていただいて、次に借りる方の参考にしてもらう。
秋の利用者発表会&作品展	10月5日	常盤台コミュニティハウス	250	ケアプラザ、コミュニティハウスの利用団体の皆さんが、日頃の成果を地域の方に披露するイベント。
ときわの森親子で楽しむクリスマス	12月6日	佐藤 亜紀氏	22	音とリズム遊びの内容でクリスマス会を開催。サンタからのプレゼントがあり、ボランティアも見守りながら参加した。
アーティフィシャルフラワー アレンジメント	12月11日	横澤千佳子氏	15	専用のワイヤーでねじったり巻いたり、手先を使って季節の花(造花)で壁飾りを作成していく。
貸室お掃除大作戦	12月2日～12月24日	利用団体	146	登録団体の方に12月の部屋利用後にいつもより念入りに掃除をしていただく取り組み。
よこはまシニアボランティア ポイント研修会	ケアプラザ職員	ケアプラザ職員	2	65歳以上の高齢者にボランティア活動をやっていただくポイントが付与される横浜市の取り組みの研修会。
チームオレンジ押し花アート	令和8年9月21日	ケアプラザ職員	9	オレンジガーデンに参加された認知症方を中心に参加してもらい押し花にしておいたものを葉書サイズの作品にして額縁に入れて完成させた。

(4) 他ケアプラザ、関係機関等との共催事業(当初計画および状況報告)

計 画 事 業 名	実施日・実施予定日	参 加 者	内 容
ほっとフレンズ2025夏 ボランティア研修含む	7月27日 7月5日	10名	保土ヶ谷区子ども家庭支援課、区内地域活動交流コーディネーター、区社会福祉協議会、保土ヶ谷養護学校、基幹支援センターと一緒に障がいをもったお子さんと父兄が参加した。ダンスとガラスアート体験を行い余暇の支援を実施。仏向地域ケアプラザを会場に開催。

計 画 事 業 名	実施日・実施予定日	参 加 者	内 容
ほっとフレンズ2025春 ボランティア研修含む	令和8年3月29日 3月14日	12名	保土ヶ谷区子ども家庭支援課、区内地域活動交流コーディネーター、区社会福祉協議会、保土ヶ谷養護学校、基幹支援センターと一緒に障がいをもったお子さんと父兄が参加した。手作り体験や染め物体験を行い保護者は懇談会を行う内容の余暇支援。星川地域ケアプラザを会場に開催。

計 画 事 業 名	実施日・実施予定日	参 加 者	内 容
ほどがや区民まつり	10月25日	381名	保土ヶ谷区内ケアプラザ共催で、タイトル「ケアプラザ王」クイズ形式で地域住民にケアプラザの周知を行う。 景品としてエコバッグ・苗木・広報紙を渡す。子どもにはおもちゃを渡す。

自主事業等から発足した団体等の後方支援を行い、活動団体運営の安定化を図っております。

事業名	実施日	実施回数	内 容
手作りパン教室の会	5月30日、7月12日 9月13日、11月8日 12月13日、1月10日 3月14日	7回	自主事業で開催後自主グループとしてパン教室として活動をしている。 今後、ボランティアとしてイベントへ参加を予定している。
お楽しみ手芸教室	第4土曜日	5回	ボランティアの協力のもと木目込み人形作成している自主グループ、利用者 発表会での作品展示に参加。 新型コロナウイルス感染拡大の影響で4月～8月は開催なし。
韓国語教室・じゃんけんぽん	第2・4 木曜日	45回	第1回韓国語講座からの自主グループ。 横浜国立大学留学生講師に招いて韓国語を学ぶ。
韓国語教室・アンニョン	第1・3 火曜日	23回	第2回韓国語講座からの自主グループ。 横浜国立大学留学生講師に招いて韓国語を学ぶ。
ダンスクラブ	第1・3 木曜日	23回	ケアプラザ事業から発展して自主グループとなりジャズダンスを練習、イベン トやデイサービスでのボランティア活動につながっている。
ヨガ教室	第1・3 金曜日	23回	ヨガの基本的なポーズとストレッチを専門講師の指導のもと年代を問わず 無理なく運動を進めていく。

(6) 広報誌の発行

発行回数 毎月発行 発行部数 1200部/月

主な自主事業のチラシは、自治会の掲示板にも掲示。
又、事業参加者募集に関しては、ホームページにも掲載依頼を行っております。

(7) 貸し館状況

・件数実績(R7.4-R8.3) 今年度

部屋別	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
多目的ホール	126件	142件	142件	120件	530件
調理室	27件	30件	33件	28件	118件
ボランティア室	44件	61件	76件	54件	235件
地域ケアルーム	65件	93件	65件	75件	298件
合計	262件	326件	316件	277件	1181件

・件数実績(R6.4-R7.3) 前年度

部屋別	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
多目的ホール	142件	145件	136件	132件	555件
調理室	18件	32件	28件	27件	105件
ボランティア室	49件	63件	65件	55件	232件
地域ケアルーム	57件	70件	64件	61件	252件
合計	266件	310件	293件	275件	1144件

・利用率(R7.4-R8.3) 今年度

時間帯	多目的ホール	調理室	ボランティア室	地域ケアルーム
9-12時	38%	15%	26%	26%
12-15時	47%	18%	20%	21%
15-18時	30%	6%	7%	18%
18-21時	16%	1%	10%	7%

・利用率(R6.4-R7.3) 前年度

時間帯	多目的ホール	調理室	ボランティア室	地域ケアルーム
9-12時	31%	14%	18%	22%
12-15時	60%	14%	19%	17%
15-18時	40%	7%	12%	14%
18-21時	13%	1%	12%	9%

※貸室団体とのコミュニケーションを図りながら、より利用しやすい施設運営を目指してまいります。

(8) ボランティア関係

団体名	内容	登録者数	実施回数
子育て広場 (夏まつり含む)	未就園児の自主事業内の見守り	3名	12回
フルディックウォーキング	中高年のウォーキング	1名	12回
園芸ボランティア	ケアプラザ・コミュニティハウス内の庭の整備、花植え	12名	12回
おもちゃ病院	壊れたおもちゃを修理	1名	7回
デイサービス(個人)	デイサービスで、お話し相手・お茶出し、ドライヤーかけ	2名	47回
デイサービス(団体)	デイサービスで、横浜国立大学吹奏楽団による七夕コンサート15名 デイサービスでなるこ会 踊り5名・ときわコーラス12名 趣味の会 演芸12名	44名	4回

※今後も引き続き活動が円滑に実施できるよう地域包括支援、地域生活支援と協働しながら支援に努めていきます。

(9) その他 取組状況

項目名	頻度	参加 回数	内容
地域活動・交流CO連絡会	毎月第2水曜日	12回	区内他ケアプラザコーディネーターとの情報共有、共催事業についての協議・検討、研修会等の実施。
子育て支援連絡会エリア別	年2回予定	7月17日	子育て支援に関わるみんなが話し合い、身近な地域で安心して子育てができる地域づくりを目指ことを目的としている。
保土ヶ谷区子育て支援連絡会事務局会議	年3回	4月18日 8月27日 9月17日	エリア別子育て支援連絡会が、各エリア別の地域福祉保健計画と連動して運営できるよう各エリアの課題などを共有し、区と関係機関と一緒に取組むことを目的に実施。
保土ヶ谷区子育て支援連絡会全体研修	年1回	5月30日	地域で安心して子育てができるための環境づくりを推進するため、子育て支援を行っている関係機関・者のネットワークを構築するとともに、子育て支援の情報の整理・共有、意識の工場を目指す。
ケアプラザ・コミュニティハウス会議	毎月1回	10回	各自主事業、共催事業、や施設管理の情報と共有打合せを行うことで施設間のコミュニケーションを図る。
ほっとフレンズ実行委員会	開催日まで	12回	保土ヶ谷区学齢障がい児余暇支援事業としてほっとフレンズの開催にむけて区内ケアプラザのコーディネーターと関係機関の委員会を開催。 仏向地域ケアプラザと星川地域ケアプラザで年度内2回開催。

Ⅲ. 生活支援体制整備事業

令和8年3月末現在

地域のインフォーマルサービスの整備や担い手の発掘、地域の基盤整備等地域の様々な活動把握を行い、ニーズに応じて運営をしております。
地域の発展やニーズに応えるため、出張講座や地域の取組への参加、介護保険事業所や民間企業との連携、協議体、自主事業等を行っております。
また、地域の見守りについて強化を図る為、担当の4地区に全てにおいて共有する機会を設け、地域と民間企業、地域ケアプラザが繋がるきっかけづくりを行っております。
地域の活動団体の継続を目標とし、継続に対するノウハウを伝えたり、共に考えることで、地域と一緒に頑張って動くことを念頭に置き支援しております。

(1) 自主事業(生活支援課共催事業【他事業所共催含】)

事業名	実施日	講師など	参加者	内容	開催
ワークショップ	5月24日 7月19日 9月20日 2月14日	横浜国立大学 藤岡泰寛氏	132名	地域住民と学生が話し合い、住みやすいまちづくりについて検討する。「地域の居場所づくり」をテーマに話し合いなどを行った。	横浜国立大学 (常盤台まちづくり応援団)共催
グループリーダー連絡会	5月20日 11月6日 12月4日	さかいリハ訪問看護 ステーション・横浜 林野翔太氏	48名	地域で活動する運動系・サロン系のグループリーダーにそれぞれ集まってもらい、グループ同士の交流や情報交換の機会を設けた。また、講師にはグループ活動で出来るフレイル予防ということで体操や口腔機能向上の講義を行った。	地域包括共催
ゲームスポーツ体験講座	8月18日	講師無し	9名	家庭用ゲーム機を使用し、ゲームスポーツの体験会を実施した。	地域包括・地域 活動交流共催
ときわ学びフェス	10月11日	横浜国立大学 藤岡泰寛氏	73名	地域にふらっと立ち寄れる居場所づくりを目指し、地域住民とのつながりや居場所づくりを目的としたイベントを常盤台地区で実施した	横浜国立大学 (常盤台まちづくり応援団)共催
はざわ学びフェス	10月18日	横浜国立大学 藤岡泰寛氏	145名	地域にふらっと立ち寄れる居場所づくりを目指し、地域住民とのつながりや居場所づくりを目的としたイベントを羽沢地区で実施した	横浜国立大学 (常盤台まちづくり応援団)共催
アーティフィシャルフラワー	12月11日	横澤千佳子氏	19名	地域住民に改めてケアプラザを知ってもらう機会を作るとともに、多世代交流の場とする。高齢者に対しては五感を使うことで認知症の予防も目的として行った。	地域包括・地域 活動交流共催
春のフラワーアレンジメント	2月17日	小川洋子氏	10名	地域住民に改めてケアプラザを知ってもらう機会を作るとともに、多世代交流の場とする。高齢者に対しては五感を使うことで認知症の予防も目的として行った。	地域包括・地域 活動交流共催
保土ヶ谷区 4CPゲームスポーツ交流戦	3月5日	講師無し	24名	保土ヶ谷区内のケアプラザで家庭用ゲーム機を保有している4施設が合同で企画し、家庭用使用し、ゲームスポーツ(ボーリング)の交流戦を実施した。	地域包括・地域 活動交流共催
押し花アート	3月12日	講師無し	15名	チームオレンジの活動で行った「オレンジガーデン」の花で作成した押し花を使い、地域住民と認知症当事者が押し花を使って壁飾りを作成し、交流を図った。	地域包括・地域 活動交流共催
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	3月16日	講師無し	3名	元気な高齢者の社会参加の促進や介護予防のため、「よこはまシニアボランティアポイント」の研修と登録会を実施。新たな人材の育成を行った。	地域包括・地域 活動交流共催

(2) 地域活動・団体立ち上げ・継続支援(常盤台CP以外での活動等)

団体・活動名	地区	運営	対象	内 容	支援
常盤台ささえあいネットワーク「ありが隊」	常盤台地区	常盤台地区 社会福祉協議会	常盤台 地区	生活支援ボランティア団体の運営(窓口等)	運営支援 継続支援
羽沢横国まちづくり協議会	常盤台地区	羽沢横国まちづくり 協議会	羽沢地 区・常盤 台地区	「地域まちづくりプラン」の策定のため協議を行う。ケアプラザと横浜国立大学と共催で行うワークショップと連動している。ケアプラザは事務局を務めており、連絡・調整を行う。	運営支援
桜美林ハイツ買い物支援	中央東部地区	桜美林ハイツ 自治会	中央東 部地区	買い物困難の解消のために昨年度から協議体を持ち、今年度は買い物困難の解消を目指すために支援を行った。	継続支援
上星川団地課題共有会	上星川地区	上星川団地自治会 有志	上星川 地区	団地や自治会の活性化のために課題の共有を行い、解消に向けての支援を行った。	協議体立ち上 げ 継続支援
峰沢団地買い物支援	中央東部地区	峰沢団地 自治会	中央東 部地区	買い物困難の解消のために今年度夏から協議体を持ち、買い物困難の解消を目指すために支援を行い、移動販売実施。安定化のため継続支援を行った。	継続支援
二つ台みーとみーと	常盤台地区 釜台地区	二つ台みーとみー と	常盤台 地区・釜 台地区	まちの居場所づくりや活性化を目指し今年度開所するにあたり、後方支援を行い、イベント時にケアプラザで活動されている団体を紹介した。	運営支援 継続支援

(3) 後方支援事業

常盤台地域ケアプラザ自主事業から発足した団体の後方支援を行い、団体の安定化を図っております。

事 業 名	実 施 日	実施回数	内 容
男性かがやき塾 コーヒー編	月1回	12回	シニア男性を中心にコーヒーの入れ方を学ぶ講座。男性の居場所作りや活躍のきっかけ作り。

(4) 地区支援取組状況

担当する4地区の会議等に参加し、地域のニーズや目指す方向性の確認、検討を行っております。

地 区	頻度	参 加	内 容
常盤台地区	随時	18回	・常盤台地区連合町内会定例役員会議 ・常盤台地区社協便利マップづくり会議 ・羽沢横国まちづくり協議会(サインづくり推進会) ・常盤台ささえあいボランティアありが隊運営会議(協議体) ・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 等
和田・釜台地区	定例会は 2ヶ月に1回 (その他必要に 応じ随時)	14回	・たまり場/HO運営委員会(協議体) ・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 等
中央東部地区	定例会は 2ヶ月に1回 (その他必要に 応じ随時)	12回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 等 ・中央東部地区社協総会・役員会 ・ほっとなサロン ・シャキッと岡沢
上星川地区	必要に応じ随時	10回	・上星川地区社協総会・役員会、拡大執行会議 ・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 等 ・つながりサロン

(5) 生活支援取組状況

生活支援関係のニーズ把握や、地域との関係作りの為、下記の取組を行って参りました。
また、地域包括支援センター、地域活動交流事業と連携を図り、地域からの講座依頼等には、積極的に参加や協力しております。4地区担当をメリットと捉え、他地区の情報や知識を活かしながら、活動しております。

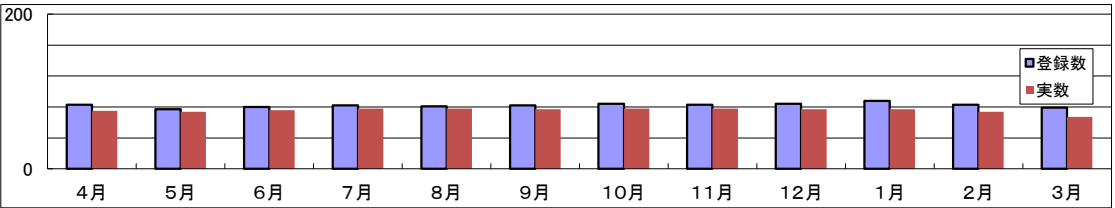
参加項目名	内容	頻度	参加
生活支援Co連絡会の参加	区版指針の作成、他のコーディネーターの取組の共有、研修報告、勉強会等の実施。	毎月1回	12回
生活支援関係研修・講演会への参加	生活支援コーディネーター研修、介護予防研修、地域フォーラム等の研修・講演会への参加。	随時開催	19回
地区別データの分析	各地区の高齢化率、人口、インフォーマルサービス等を一覧として整理し、分析を行う。		
区役所・区社会福祉協議会との合同カンファレンス	地域包括支援課3職種、地域活動・交流Co, 生活支援Co、区役所、区社協と生活支援についての合同カンファレンス。	毎月1回	12回
所内5職種会議への参加	地域包括・地域活動・生活支援での合同会議により、各課の情報共有と業務の進捗状況の把握。	毎月1回	12回
Ayamu(ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ)の入力・編集・公開作業	地域で活動するグループ等の情報の更新、ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビでの公開作業を行う。		
Ayamu(ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ)、きらしシニアマップの周知	民生ケアマネ連絡会やケアマネージャーの事例検討会の場で、ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビやきらしシニアマップの説明を行う。		
チームオレンジの活動	認知症の方が安心して自分らしく暮らせる地域づくりに5職種で連携し取り組んでいる。チームオレンジの普及啓発活動を目的として、スターバックスの協力を得て認知症の方などの交流の場となる「Nカフェ」の定期開催、オレンジガーデンの整備に取り組んだ。		

IV. 居宅介護支援事業

令和8年3月末現在

1. サービス利用者数

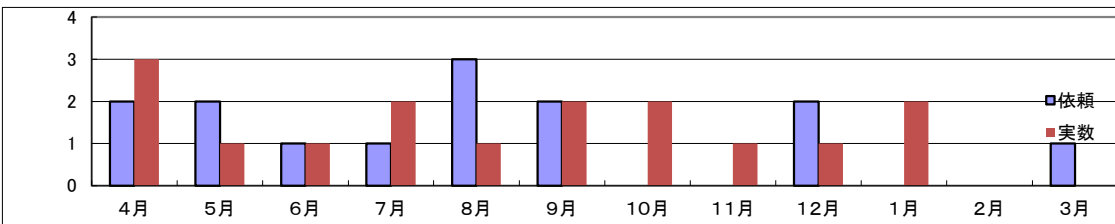
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	83	77	80	82	81	82	84	83	84	88	83	79	986
実数	75	74	76	78	78	77	78	78	77	77	74	67	909
割合	90.4%	96.1%	95.0%	95.1%	96.3%	93.9%	92.9%	94.0%	91.7%	87.5%	89.2%	84.8%	92.2%
前年実数	93	90	85	85	84	86	88	83	86	81	79	77	1017



2. 新規サービス開始

令和8年3月末現在

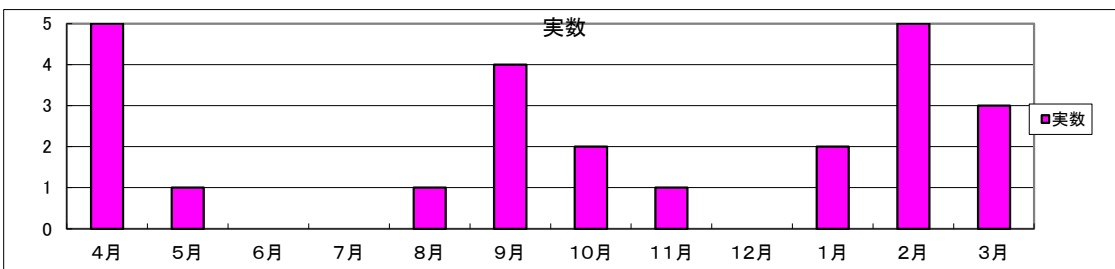
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
依頼	2	2	1	1	3	2	0	0	2	0	0	1	14
実数	3	1	1	2	1	2	2	1	1	2	0	0	16



3. サービス利用中止

令和8年3月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	83	77	80	82	81	82	84	83	84	88	83	79	986
実数	5	1	0	0	1	4	2	1	0	2	5	3	24

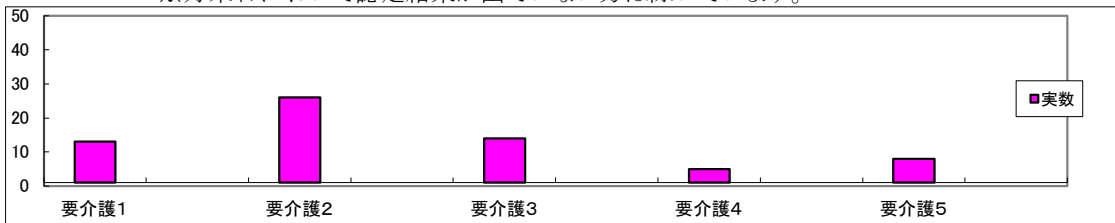


4. 介護度別実績

令和8年3月末現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実数	13	26	14	5	8	66

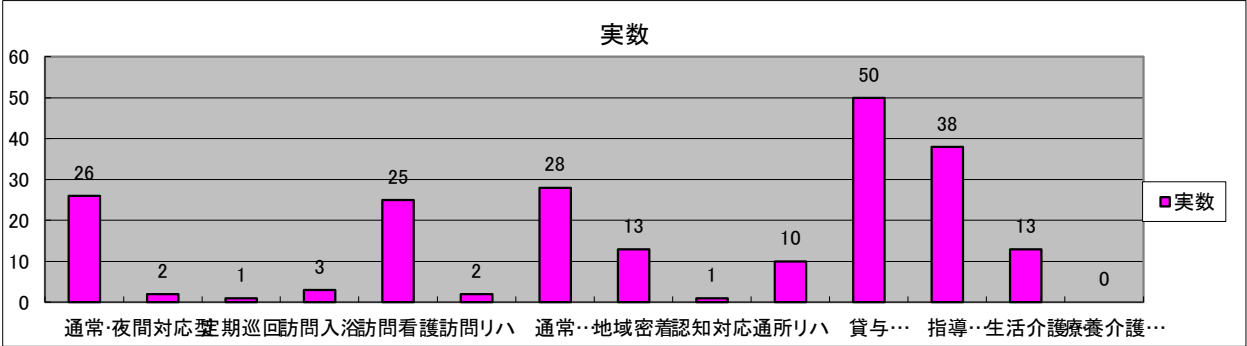
※月末日において認定結果が出ていない方は除いています。



5. サービス種類別分布

令和8年3月末現在

	訪問介護						通所介護				福祉用具 貸与	療養管理 指導	短期入所 生活介護	短期入所 療養介護	合計
	通常	夜間対応型	定期巡回	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	通常	地域密着	認知対応	通所リハ					
業者数	10	1	1	3	13	2	4	10	1	5	16	20	7	0	93
人数	26	2	1	3	25	2	28	13	1	10	50	38	13	0	212
割合	14.9%	0.5%	1.0%	0.5%	11.9%	1.0%	16.3%	8.4%	1.5%	4.0%	23.8%	14.9%	0.5%	1.0%	100.0%

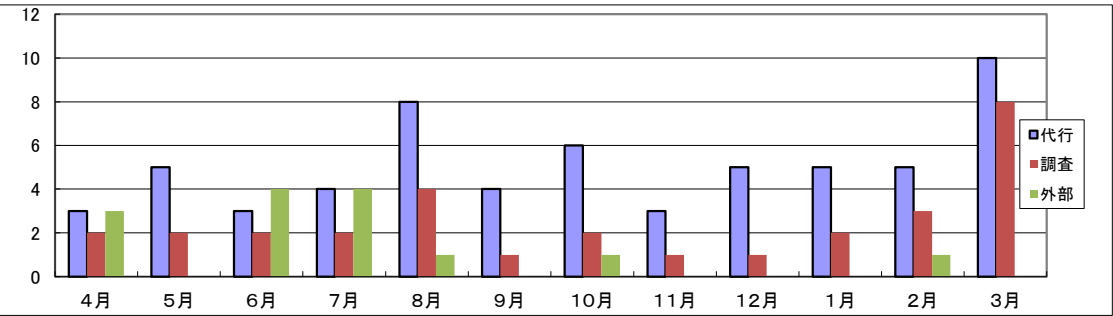


6. 認定調査申請代行件数・認定調査(調査:通常 外部:市外等)実施件数

令和8年3月末現在

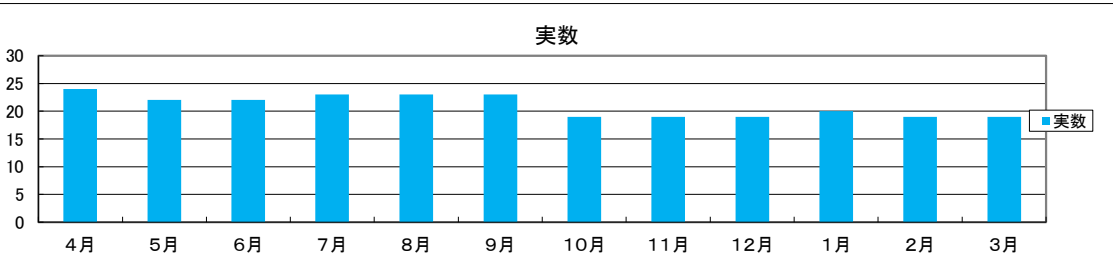
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
代行	3	5	3	4	8	4	6	3	5	5	5	10	61
調査	2	2	2	2	4	1	2	1	1	2	3	7	29
外部	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4

申請代行は、担当している件数。認定調査は、担当者分＋地域包括支援課からの依頼分含む。



7. 介護予防利用者実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	24	24	23	22	23	24	20	21	22	21	21	20	265
実数	24	22	22	22	23	23	19	19	19	20	19	19	251
割合	100.0%	96.3%	96.3%	96.3%	96.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.8%	100.0%	100.0%	94.7%
前年実数	28	26	26	26	25	25	25	24	23	23	23	24	298



8. まとめ

○ご利用人数は介護利用者が前年対比約12%減、予防利用者は約19%減少致しました。今年度も兼務2名(うち1名管理者)専従1名のケアマネジャー配置となっております。専従ケアマネジャーの不足から担当件数を増やせない状況が継続しております。

○地域医療研修として医学生研修生4名、介護支援専門員実務研修生1名受け入れております。

V. 通所介護事業

令和8年3月末現在

本年度は、利用者一人ひとりに合わせたきめ細かいケアの実現と、レクリエーションや機能訓練のプログラムの充実を目標に事業運営を行いました。
 通所介護事業所として、介護予防の対象の方には、これからも要介護状態にならないように又、要介護状態の方にも、今の身体状態を維持・向上できるように援助するとともに、地域に居住している高齢者としての交流の場・ゆとりのある入浴・きめ細やかな食事の提供・住み慣れた地域の中でいつまでも自分らしく生活できるように、介護支援専門員との調整を行いサービス提供を行いました。

1 利用実績 (令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日までの実績)

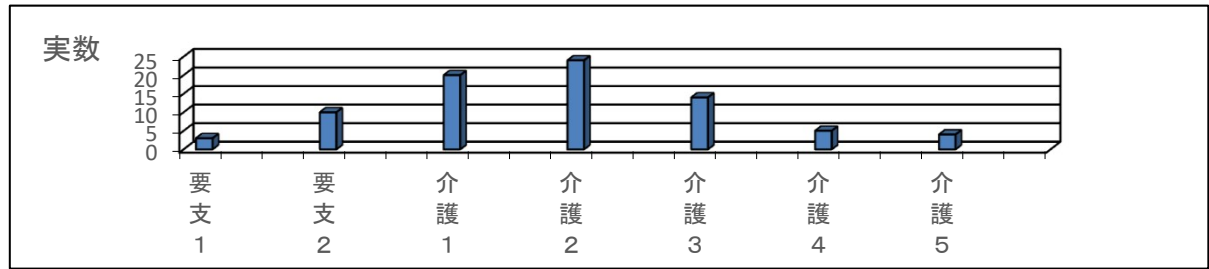
	予防	介護	全体
総利用人数	739名	6664名	7403名
総可動日数	307日	307日	307日
平均利用者人数	2.4名	21.7名	24.1名

2 申し込み状況 (延べ件数)

申し込み件数 34件 (内訳:介護 26件 予防 8件)
 中止件数 26件 (内訳:介護 23件 予防 2件)
 理由 ①入所 15件 ②ご逝去 4件 ③体調不良 3件 ④辞退3件 ⑤入院1件

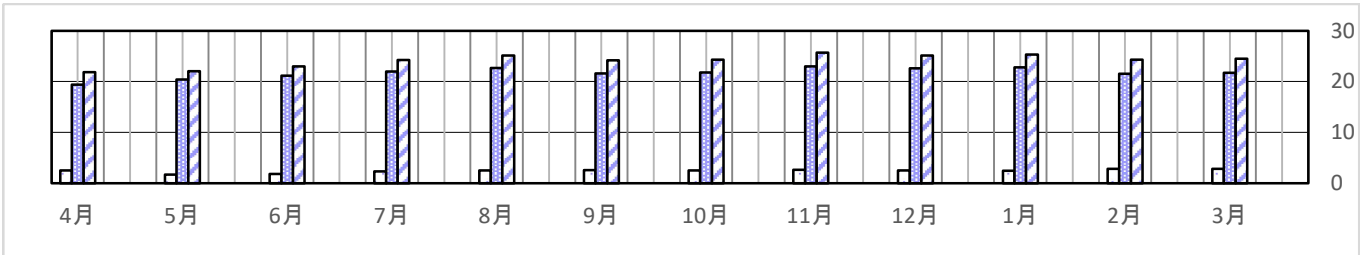
3 要介護度別利用人数と割合

	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
登録	3名	11名	21名	25名	14名	5名	4名	83名
実数	3名	10名	20名	24名	14名	5名	4名	80名
%	3.8%	12.5%	25.0%	30.0%	17.5%	6.3%	5.0%	100.0%



4 月別利用人数と平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
予防	64	45	45	61	65	66	68	66	60	58	68	73	739 名	予防
介護	504	550	529	594	589	562	589	576	543	548	515	565	6664 名	介護
全体	568	595	574	655	654	628	657	642	603	606	583	638	7403 名	全体
日	26	27	25	27	26	26	27	25	24	24	24	26	307 日	日
予防	2.5	1.7	1.8	2.3	2.5	2.5	2.5	2.6	2.5	2.4	2.8	2.8	2.40 名	1日平均
介護	19.4	20.4	21.2	22.0	22.7	21.6	21.8	23.0	22.6	22.8	21.5	21.7	21.7 名	1日平均
全体	21.8	22.0	23.0	24.3	25.2	24.2	24.3	25.7	25.1	25.3	24.3	24.5	24.1 名	1日平均
前年人数	526.0	584.0	584.0	597.0	595.0	585.0	656.0	621.0	566.0	529.0	506.0	543.0	6892 名	全体

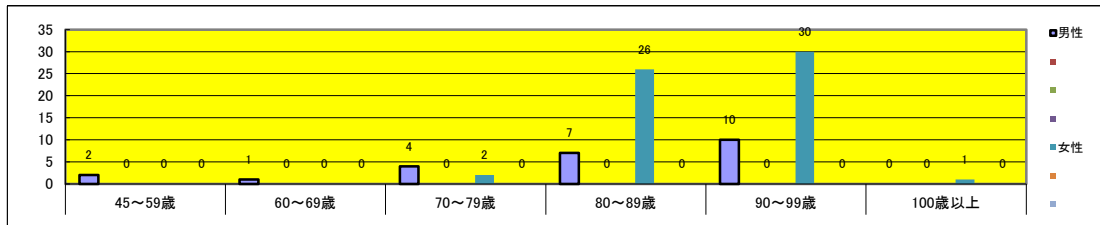


5 町別利用者数 (登録者83名の内訳)

1	常盤台	17名	7	羽沢南	6名	13			名
2	岡沢	12名	8	峰岡	5名	14			名
3	峰沢	10名	9	坂本	3名	15			名
4	上星川	10名	10	和田	3名	16			名
5	鎌谷	9名	11		0名	17			名
6	釜台	8名	12		0名	合計		83	名

6 利用者平均年齢

	男性	女性		男性	女性
最高年齢	97歳	101歳	45～59歳	2名	0名
最低年齢	57歳	78歳	60～69歳	1名	0名
平均年齢	84.3歳	89.3歳	70～79歳	4名	2名
全体の平均	87.9歳		80～89歳	7名	26名
人数構成	24名	59名	90～99歳	10名	30名
			100歳以上	0名	1名



7 依頼居宅支援事業者 (総件数 83件の内訳)

他事業所	52 (26事業所)	自事業所	31 (包括1件)
------	--------------	------	-----------

8 行事

4月	誕生会・レクリエーション	10月	誕生会・体力測定・レクリエーション
5月	誕生会・レクリエーション	11月	誕生会・レクリエーション
6月	誕生会・レクリエーション	12月	誕生会・クリスマスランチ・ときわコーラス
7月	誕生会・七夕コンサート・常小交流	1月	誕生会・正月レク・レクリエーション
8月	誕生会・夏祭りレク・レクリエーション	2月	誕生会・節分レク・レクリエーション
9月	誕生会・育和幼稚園敬老交流会	3月	誕生会・レクリエーション

9 まとめ

○令和7年度より認知症対応型通所介護(定員10名)を廃止して、通所介護の定員を従来の30名から40名に増員致しました。また、中重度者ケア体制加算及び認知症加算を新たに算定しております。

○令和7年度の延べ利用人数は、前年対比で通所介護は約8%増(511名増)。前年度実績を認知症対応型通所介護と合算した場合は約4%増(255名増)となっています。全体としては新規申し込み34件に対して利用中止が26件となっており、新規受付利用者数が中止利用者数を上回りました。結果として前年対比で延べ利用者数が増加に転じております。更に新規ご利用者の獲得に努めて参ります。

○デイルーム内消毒、換気、マスク着用等、基本的な感染症対策を継続しました。

○7月七夕コンサート、8月夏祭り、12月クリスマスなどイベントを実施致しました。

○介護体験実習、臨地実習等、実習生の受け入れを実施いたしました。

○7月常盤台小学校社会見学、9月育和幼稚園交流会を実施しました。

○9月1日、ご利用者様1名(91歳男性)がご利用中に心不全にてご逝去されました。心マッサージ及びAED使用等の必要な救命措置は実施致しましたが、今後はさらにご利用者様お一人お一人の健康管理に更に留意してサービス提供致します。

令和7年度 横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

＜基本理念＞

- (1) 地域における市民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場を提供し、市民の誰もが日常的に相互に支えあい、住み慣れたところで安心して自立した生活が続けられる地域社会の実現に資する。
- (2) 地域住民の方が、生活に関する相談全般について「まずプラザで相談してみよう。」と思われる施設となりたい。

＜運営方針＞

- (1) 利用者を主体としたサービスの提供と生活支援。
- (2) 快適な環境作り。
- (3) 笑顔のもと明るくてきばきとした応対。
- (4) 地域福祉の拠点となるため、自治会・ボランティア団体・学校・社会福祉協議会等との連携、協力を進める。
- (5) 地域住民をはじめとした実習生、介護体験、見学者、ボランティアの受け入れを通じて当施設の理解の増進および人材育成の役割を担う。

＜施設全体としての～振り返り～＞

- (1) 横浜型地域包括ケアシステムの実現に向け、多職種の協働により地域課題を抽出し、新たな取組の検討や、地域の方が集まれる居場所づくり等社会資源の創設に取り組みました。
- (2) 地域の乳幼児から高齢者等に対して、総合相談・支援事業の実施をはじめ、各関係機関との支援ネットワーク構築や関係団体との連携強化、協働作業等の環境づくりを積極的に推進することに努めました。
- (3) 地域支えあいの推進として、地域のインフォーマルサービスの創設の為新たな自主事業を展開し、様々な担い手づくり、子育て支援の環境づくり、地域資源の活用に取り組みました。
- (4) 地域のニーズに応える為、地域の14団体と連携しながら子ども対象の事業を実施しました。保土ヶ谷駅商店街、活動団体、ボランティア、委嘱委員等様々な方とのネットワーク構築を図りました。
- (5) 自主事業や取組周知の為、インターネット媒体を通じて周知・啓発を行いました。又、広報紙の配布先として近隣の小中学校に次年度より配布できるよう取組みました。
- (6) 法人間部門別会議を実施し、法人間連携や困りごとの相談等、風通しの良い環境づくりに努めました。
- (7) 今後、地域ケアプラザに求められる役割の対応として、ケアプラザ内・外での協働・密接な連携が図れる組織体制の構築と機能強化を図り、特に職種間連携に努めました。
- (8) リプラ保土ヶ谷1階地域交流スペースを活用し、チームオレンジ事業をするため、施設内のみならず関係機関と連携を図り地域や個人ボランティア、活動団体と一緒に仕組みづくりに取り組みました。

＜令和8年度に向けた課題＞

- (1) 横浜型地域包括ケアシステムの更なる構築に向けて地域福祉保健計画の推進と社会資源の創設に努めます。
- (2) 関係団体との連携強化、協働作業等の環境作りを積極的に推進していきます。
- (3) 高齢者と障害者が交流できる場の提供や創設に向けて自主事業等を展開していきます。
- (4) 福祉保健活動拠点として地域へ必要な支援が充分に届けられるよう役割を拡充していきます。
- (5) 全職員が働きやすい労働環境整備と法人全体の人材確保に努めていきます。
- (6) 組織体制のさらなる強化と個々及び法人のスキルアップの為に教育体制を整えていきます。
- (7) 関係機関とのネットワークを活かしながら、リプラ保土ヶ谷1階地域交流スペース及び、新たな居場所を活用した取組、地域の集まれる場が継続できるように取組を実施していきます。
- (8) 地域ケアプラザ等の福祉・保健に関する相談時間の変更に対応できるよう下期の体制を整えていきます。
- (9) 地域ケアプラザ等施設予約システムの運用が下半期に導入できるよう取組みます。

I. 地域包括支援センター事業

令和8年3月末現在

地域包括支援センターは、高齢者の皆様が住み慣れた地域でいつまでも充実した毎日を過ごして頂くために総合的な相談・支援を行う機関であり、3職種にてお互いに連携して日常生活の支援や様々な相談に応じています。事業内容は総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメント、自主事業を実施しています。各事業毎の実績は以下の通りです。

1. 総合相談・支援事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

地域の高齢者等に対して面接、電話等による相談を実施し、必要な支援内容を把握するとともに、地域における適切な機関、制度、サービスの利用に繋げる等の支援を行うほか、相談者からの依頼を受けて必要がある場合に、相談者の自宅等を訪問し、安否確認、情報提供、各種福祉保健サービスの申請受付等に努めています。

相談事業実績 合計 1790 件 前年度(3月末日) 1527 件

利用方法別

分 類		手 段			
新規	継続	面接	電話	FAX・その他	訪問
376	1414	383	1097	9	301
合計	1790 件	合計 1790			
時 間 帯					
9～17	17～21				
1755	35				
合計	1790 件				

対象者別

自立	申請中	要支援	要介護	その他
104	270	439	405	0

相談者別

本人	家族	民生委員	地域住民	サービス事業者	在宅医療相談室	施設・医療	区役所	区社協	他のケアプラザ	その他
471	878	44	24	250	0	121	99	2	4	22

相談内容別

困りごと等				制度・サービス等						介護・医療				障害 関係	苦情	その他
日常生活課題	消費者保護	成年後見制度	虐待	介護保険	介護予防	行政サービス	インフォーマルサービス	入院・施設入所	その他制度・サービス等	BPSD(認知症)	医療(認知症)	介護(認知症以外)	医療(認知症以外)			
211	10	90	8	1062	8	15	75	121	53	103	84	190	77	16	6	94

援助内容

訪問・安否確認	助言	情報提供(制度・行政サービス等、地域情報等)	申請		他機関との調整									傾聴のみ	その他
			介護保険	行政サービス	地域の福祉保健関係等	居宅サービス事業者等	インフォーマルサービス団体	在宅医療連携拠点	施設・医療機関	区役所	区社協	他の地域ケアプラザ	その他		
220	425	417	170	7	34	424	29	2	108	116	6	5	39	105	256

2. 地域ケア会議 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

多職種による個別事例の検討を通じ、高齢者の自立に資するケアプランにつなげていくとともに、個別事例の検討を積み重ねることにて、地域課題を発見し、新たな資源開発につなげていきます。

個別地域ケア会議

開催月	内 容	参加人数
合計	0回	0人

包括域地域ケア会議

開催月	内 容	参加人数
5月13日	高齢者住宅等オートロックマンションに暮らす高齢者の見守り・対応について	28人
2月9日	高齢者のごみ出し支援について	40人
合計	1回	68人

3. 権利擁護事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

福祉保健関係者とのネットワークを構築し、支援を要する方を早期発見し相談に繋げられるように体制を整備すると共に、研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めています。また、地域の方へ情報を提供しています。

認知症連絡会・虐待担当学会議(保土ヶ谷区)

開催月	内 容	参加人数
5月9日	認知症担当者部会(区、包括、区社協)	15人
6月24日	認知症担当者部会打ち合わせ	4人
7月11日	認知症担当者部会(区、包括、区社協)	15人
7月15日	認知症担当者部会打ち合わせ	4人
9月12日	認知症担当者部会(区、包括、区社協)	16人
9月12日	認知症担当者部会(区、包括、区社協)	16人
11月14日	認知症担当者部会(区、包括、区社協)	16人
1月9日	認知症担当者部会(区、包括、区社協)	16人
3月13日	認知症担当者部会(区、包括、区社協)	18人
合計	9回	120人

認知症・権利擁護関係研修

職員が研修に参加し業務遂行に必要な実践的知識・情報の習得に努めています。

開催月	内 容	参加者
5月12日	認知症関連事業研修	社会福祉士
9月11日	後見人との連携について	社会福祉士
9月19日	虐待・身体拘束防止研修	社会福祉士
12月3日	令和7年度権利擁護支援施策の動向(法改正等)研修	社会福祉士
1月28日	身寄りのない高齢者の支援を考える研修	社会福祉士
1月30日	横浜市いわゆる「ごみ屋敷」対策関係者向け研修	社会福祉士
2月25日	横浜市障害者後見的支援制度勉強会	社会福祉士
合計	7回	

権利擁護講座・相談会

事業所、地域の方への情報提供、普及啓発、利用促進のための事業です。

開催月	内 容	参加人数
8月5日	ネット詐欺対策講座	22人
2月17日	葬儀会社の選び方	13人
3月17日	終活のはじめ方～エンディングノート～	8人
合計	3回	43人

介護者のつどい

地域の方々を対象に介護に関する情報提供や医療に関する勉強会を開催し在宅生活の安定を図ります。

開催月	内 容	参加人数
4月15日	かいつど(元気足のつくりかた)	6人
5月20日	かいつど(老人ホーム紹介)	7人
6月17日	かいつど(身体介助)	5人
7月15日	かいつど(宅食)	6人
8月19日	かいつど(ヘルパー)	4人
9月16日	かいつど(ヘッドスパ)	9人
10月21日	かいつど(寝たきりにならないために)	8人
11月18日	かいつど(相続と後見制度)	4人
12月16日	かいつど(耳の聞こえ)	14人
1月20日	かいつど(認知症サポーター養成講座)	8人
2月17日	かいつど(葬儀会社の選び方)	13人
3月17日	かいつど(終活のはじめ方)	8人
合計	12回	92人

4. 包括的・継続的ケアマネジメント事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

地域における包括ケア体制の構築のために地域の介護支援専門員を対象とした専門家との相談会、研修会・意見交換会(ケアマネ連絡会、合同ケアマネ連絡会、地域ケア会議)を実施しています。また、地域の方々へ情報発信とは別に介護・医療セミナーを開催しています。

ケアマネ連絡会等

開催月	内 容	参加人数
5月21日	区内8包括合同ケアマネ連絡会「障害高齢者の地域生活を学ぶ会」	44人
6月18日	区内8包括合同ケアマネ連絡会「ケアマネジャー虐待対応力向上研修」	56人
6月27日	令和7年度第1回保土ヶ谷地域ケアプラザ事例検討会「ケアマネはどこまで行う？利用者支援で悩むこと…」	6人
7月16日	令和7年度多職種連携会議代表者会	35人
7月29日	令和7年度保土ヶ谷地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会「お一人暮らしの方の入退院支援」	50人
9月26日	令和7年度第2回保土ヶ谷地域ケアプラザ事例検討会「妄想性障害の利用者支援について」	9人
9月30日	区内8包括合同ケアマネ連絡会「難病へのケアマネジメントを考える」	51人
10月29日	令和7年度多職種連合会全体会「在宅医から学ぶ看取りの実際」～GW	129人
11月28日	令和7年度第2回保土ヶ谷地域ケアプラザ事例検討会「障害のある家族と同居の場合の支援について」	6人
12月17日	令和7年度新任主任ケアマネジャー向け研修	17人
1月21日	区内8包括合同ケアマネ連絡会「介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務伝達研修」	52人
2月9日	令和7年度保土ヶ谷地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会「高齢者のゴミ出し支援について」	40人
	11回	455人

サービス担当者会議の開催支援や抱えている困難事例等への相談支援の実施。また新任・就労予定のケアマネジャーが円滑に業務が進められるよう、区単位で実習の受入調整・支援を実施しています。

新任・就労予定ケアマネジャー研修

	内 容	参加人数
第1日目	9/24 座学(精神保健福祉業務、生活保護制度及び生活困窮者自立支援事業、介護保険外サービスについて等)	20人
第2日目	実習(同行訪問、ケアプラザ(包括支援センター)について)	2人
第3日目	11/19 施設紹介及び反町福祉機器センター見学・講義&研修振り返り	15人
合計	3回	37人

ケアマネジャー相談支援

月	相談件数	相談内容													対応											
		介護保険制度 政サービス情報関連 行	地域情報関連	ケアプランの作成・内容等	支援困難事例への内訳										制度・行政サービス等の説明・情報提供	地域情報の提供	ケアプラン・ケアマネジメントの助言・指導	対応・他機関との調整							同行訪問	その他
					認知症	精神疾患	ターミナル	医療的支援	独居・高齢世帯介護力不足	サービス・支援拒否	家族の対応・支援	経済的問題	虐待	成年後見制度・被害者被害消費				その他	居宅サービス事業者等	インフォーマルサービス	在宅医療連携拠点（在宅医療相談室）	施設・医療機関	区役所	その他		
4月	19人	5	0	12	4	0	0	0	2	2	2	2	0	2	1	5	0	12	3	0	0	0	2	2	3	4
5月	7人	2	0	6	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	1	0	0	0	0	2	5	
6月	17人	1	0	9	1	0	0	3	1	1	1	1	0	0	0	1	0	9	4	0	0	0	5	0	1	4
7月	14人	2	2	5	5	0	0	0	3	1	6	1	0	4	1	4	3	9	1	0	0	5	5	0	7	7
8月	13人	1	0	8	2	2	0	0	1	0	2	1	0	0	1	1	0	8	5	0	0	0	1	0	2	5
9月	15人	1	0	7	2	0	1	1	1	0	2	1	0	0	0	1	0	13	9	0	0	0	1	0	0	7
10月	24人	1	0	10	2	3	0	1	5	4	3	6	2	1	1	3	0	1	2	1	1	1	8	0	6	8
11月	22人	1	0	5	5	0	0	0	2	0	6	4	0	5	1	2	2	4	2	0	0	0	3	4	0	5
12月	9人	4	0	7	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	8	2	0	0	0	3	0	0	3
1月	7人	1	1	2	2	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	14人	2	0	11	1	1	0	1	0	1	1	1	0	2	0	1	0	9	0	0	2	3	0	0	0	3
3月	16人	1	0	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	1	3	0	7
合計	177人	22人	3人	92人	26人	6人	2人	8人	17人	10人	24人	17人	2人	14人	8人	19人	7人	91人	29人	1人	3人	9人	29人	9人	21人	58人

地域密着型サービス運営推進会議他

地域密着型サービスの運営推進会議参加、運営状況等確認、アドバイスをを行っています。

開催月	内 容	参加人数
5月16日	在宅医療相談室運営会議	37人
5月25日	天王町グループホームえん運営推進会議	5人
5月25日	天王町ケアホームえん運営推進会議	3人
7月27日	天王町グループホームえん運営推進会議	6人
7月27日	天王町ケアホームえん運営推進会議	4人
7月29日	デイサービスコトコト(保土ヶ谷西口、初音ヶ丘)運営推進会議	8人
9月28日	天王町グループホームえん運営推進会議	6人
9月28日	天王町ケアホームえん運営推進会議	3人
10月14日	第25回フルライフ介護医療連携推進会議	16人
11月23日	天王町グループホームえん運営推進会議	8人
11月23日	天王町ケアホームえん運営推進会議	5人
11月27日	障害者グループホームあざみ地域連携推進会議	6人
1月25日	天王町グループホームえん運営推進会議	6人
1月25日	天王町ケアホームえん運営推進会議	5人
3月22日	天王町グループホームえん運営推進会議	7人
3月22日	天王町ケアホームえん運営推進会議	7人
3月26日	第26回フルライフ介護医療連携推進会議	29人
合計	16回	161人

5. 介護予防事業

(令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

地域において自主的な介護予防に資する活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が自主的に実施されるような地域社会の構築を目指して、介護予防に関する活動の普及・啓発と育成・支援を実施しています。

介護予防事業実績

介護予防普及啓発事業 合計 307人

開催日	事業名	種別	参加人数
5月21日	せいい健康講座	健康教室	21人
6月19日	きらっと！輝きニコニコ塾 CP会場 栄養講座	介護予防教室	18人
6月26日	きらっと！輝きニコニコ塾 CP会場 口腔講座	介護予防教室	13人
7月16日	きらっと！輝きニコニコ塾 CP会場 運動講座	介護予防教室	11人
7月23日	せいい健康講座	健康教室	23人
8月23日	ひだまり茶屋 ミニ脳トレ	健康教室	15人
9月17日	せいい健康講座	健康教室	25人
10月3日	きらっと！輝きニコニコ塾 帷子町1丁目町内会館 栄養講座	介護予防教室	9人
10月15日	カーブス共催 からだの衰え度チェック	健康教室	25人
10月17日	きらっと！輝きニコニコ塾 帷子町1丁目町内会館 口腔講座	介護予防教室	9人
10月31日	きらっと！輝きニコニコ塾 帷子町1丁目町内会館 運動講座	介護予防教室	10人
11月10日	みんなでやろうバランス体操	介護予防教室	16人
11月17日	みんなでやろうバランス体操	介護予防教室	14人
11月19日	せいい健康講座	健康教室	25人
12月15日	元気に年越し！体操教室	介護予防教室	15人
1月15日	認知症予防セミナーいきいきシニア保土ヶ谷塾	介護予防教室	12人
1月28日	せいい健康講座	健康教室	8人
2月12日	三味線体操	介護予防教室	17人
2月24日	資生堂ライフクオリティビューティーセミナーいきいき美容教室	介護予防教室	15人
3月18日	せいい健康講座	健康教室	6人
合計	13回		307人

介護予防活動支援事業 合計 183人

開催日	事業名	種別	参加人数
5月23日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	13人
6月27日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	12人
7月17日	ほのぼのクラブ コグニサイズ講座	健康教室	10人
7月25日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	13人
8月22日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	14人
9月26日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	11人
10月24日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	12人
11月12日	霞台西部自治会共催 お口元気！講座	健康教室	25人
11月28日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	11人
12月27日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	8人
1月23日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	13人
2月24日	霞台東部さつき会共催 運動講座・測定会	介護予防教室	17人
2月25日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	12人
3月27日	はじめの一步倶楽部	介護予防教室	12人
合計	14回		183人

6. 介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

「要支援1」「要支援2」に認定された方の介護予防支援サービス・支援計画書の作成を実施している。また、業務の一部を居宅介護支援事業者の介護支援専門員に委託できることとなっており、介護予防支援サービス・支援計画書作成委託契約の上、介護予防支援、介護予防ケアマネジメントをお願いし、管理・実施をしています。

介護予防支援、介護予防ケアマネジメント事業実績

指定居宅介護支援事業所に委託している件数 延合計 2677人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	委託利用者数
新規	14	7	9	3	6	4	10	8	9	7	3	8	88
継続	215	216	220	221	217	214	211	217	218	219	212	209	2589
合計	229	223	229	224	223	218	221	225	227	226	215	217	2677

	直 接				委 託				直接	委託	合計
	要支援1		要支援2		要支援1		要支援2				
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続			
4月	0	1	1	1	4	61	9	155	3	229	232
5月	0	1	0	2	0	63	6	154	3	223	226
6月	0	1	0	2	6	63	3	157	3	229	232
7月	0	1	0	2	1	64	2	157	3	224	227
8月	0	1	0	2	1	62	5	155	3	223	226
9月	0	1	0	2	1	61	3	153	3	218	221
10月	1	1	0	2	4	58	6	153	4	221	225
11月	1	1	0	2	3	60	5	157	4	225	229
12月	0	1	0	2	2	60	7	158	3	227	230
1月	0	1	0	2	4	57	3	162	3	226	229
2月	0	1	1	1	1	53	2	159	3	215	218
3月	0	1	0	3	6	52	2	157	4	217	221
合計	2	12	2	23	33	714	53	1877	39	2677	2716

7. 協力医による相談 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

無料医療相談

年に1～3回程度ケアプラザへ来所して頂き、地域活動交流事業・生活支援体制整備事業、地域包括支援センター事業に関する協力を予定しています。

開催日	区 分	相談内容等	相談人数
10月21日	医療相談	寝たきりにならないために	2人
合計		1回	2人

8. 自主事業 (令和7年4月～令和8年3月末日迄の実績)

キャラバン・メイト連絡会

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する市民(認知症サポーター)を一人でも多く増やすための普及啓発活動や認知症の人が住み慣れた地域で自立した生活を継続できるサポート体制の構築するための連絡会と講座を開催する予定です。

開催日	内 容	参加人数
4月18日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	4人
5月16日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	6人
6月20日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	6人
7月18日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	6人
9月19日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	7人
10月17日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	6人
11月21日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	7人
12月19日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	4人
1月16日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	5人
2月20日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	5人
3月27日	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	4人
合計	11回	60人

認知症サポーター養成講座

開催日	場 所	参加人数
7月18日	メイト連絡会主催事業所向け認知症サポーター養成講座	16人
12月5日	区老連向け認知症サポーター養成講座	47人
12月17日	ゆめあん向け認知症サポーター養成講座	9人
1月20日	地域向け認知症サポーター養成講座	8人
1月26日	野村ビジネスサービスオペレーション推進部向け認知症サポーター養成講座	16人
2月16日	野村ビジネスサービスオペレーション推進部向け認知症サポーター養成講座	19人
合計	4回	115人

出張講座

地域で行っているサロン等に参加し、ケアプラザが身近な存在であることの周知・啓発を行います。
地域包括支援センターの役割を理解して頂き、介護保険制度・介護予防の必要性や取り組み方等、
いざに備え安心して生活を送っていただくことを目的に実施しています。

開催日	内 容	場 所	参加人数
5月20日	レーヴいちのや親睦会 ミニ講座	帷子町2丁目会館	24人
9月24日	あんしん訪問員研修「フレイルについて」	保土ケ谷地域ケアプラザ多目的ホール	30人
10月20日	神戸町東部老人部神戸町睦会認知症出張講座	神戸町東部自治会館	30人
2月12日	帷子町慶和会 介護保険講座「介護保険サービスを利用するにはどうしたらいいの」	帷子町コミュニティルーム	30人
合計	3回		54人

情報啓発等

介護予防、介護保険制度、権利擁護の周知、啓発等

来所が難しい地域住民に対して健康相談、生活相談等を受け、必要な制度資源につなげます。

開催日	内 容	場 所	参加人数
4月26日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	10人
5月24日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	16人
6月28日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	16人
8月23日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	11人
9月27日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	15人
10月25日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	10人
11月22日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	14人
12月27日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	21人
1月24日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	20人
2月28日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	13人
3月28日	ひだまり茶屋(総合相談、情報提供)	リブラ保土ケ谷地域交流スペース	11人
合計	5回		157人

Ⅱ．地域活動・交流事業

令和8年3月末現在

地域活動事業は、子どもから高齢者、障害者等、地域に暮らす全ての人たちが、孤立することなく地域の一員として、自分らしく暮らせるよう住民同士がつながり、支え合う地域づくりを推進できるよう努めています。住民主体の地域づくりが推進するよう、地域住民の活動に参加し顔の見える関係の構築を行ってまいります。

保土ケ谷地域ケアプラザは6連合地区を担当しておりますが、そのうち4地区は他のケアプラザと協働にて担当しております。駅前という立地にありますが、地域ケアプラザでの実施だけではなく地域に出向いた形での出張講座を地域ケアプラザ主催もしくは関係機関等と共催にて実施し、様々な交流の場を提供致します。また、福祉保健活動拠点としての役割を更に活かすため、地域のボランティア団体・自治会・地区社協との連携を図り、活動団体へ向けた部屋利用促進も図っています。

(1) 地区支援取組状況

第5期地域福祉保健計画地区別計画の推進に向けて、所長および地域包括支援課、地域生活支援課と協働し、区役所、区社会福祉協議会とともに各地域の状況やニーズ把握に努めています。地域住民主体の活動を後押しできるよう、地域住民と地域の目指す姿を共有し、住民主体の地域づくりが更に推進するよう努めています。

地 区	頻度	参 加	内 容
保土ケ谷地区	定例会は 2ヶ月に1回 (その他必要 に応じ随時)	13回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・保土ケ谷地区ほっとなまちづくり実行委員会 ・保土ケ谷地区移動販売視察/振り返り ・総会出席
保土ケ谷中地区	定例会は 3ヶ月に1回 (その他必要 に応じ随時)	8回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・総会出席 ・地域福祉保健計画第5期策定
保土ケ谷南部地区	定例会は 月1回程度 (その他必要 に応じ随時)	29回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会(南部地区社協運営委員会) ・地域福祉保健計画第5期策定 ・瀬戸ケ谷自治会すいとんの会出席 ・総会出席 ・岩井町自治会夏祭り参加 ・区社協主催ヒヤリング出席 ・本陣フレンドシップデイ参加 ・高齢者対象お食事会参加
保土ケ谷東部地区	役員会は 2ヶ月に1回 (その他必要 に応じて参加)	14回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会役員会 ・ほっとなまちづくり委員会 ・総会出席 ・民生委員定例会出席 ・保土ケ谷東部地区運動会視察
岩間地区	定例会は 毎月1回 (その他必要 に応じ随時)	24回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・区社協主催ヒヤリング出席 ・地域福祉保健計画第5期策定 ・岩間地区あんしん訪問委員研修出席 ・総会出席 ・民生委員定例会出席 ・地区社協運動会実行委員会出席 ・まごころホルダー実行委員会出席 ・地区社協運動会前日準備・当日参加
岩井町原地区	役員会は不定期(その他必要 に応じ随時)	4回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・総会出席 ・地域住民の集まり/意見交換会(地域福祉保健計画第5期策定)

(2) ネットワーク関係

○(ボランティア連絡会・CM連絡会・介護予防連絡会)

話し合いの場を持ち、問題を解決する方法を模索していくための連絡会です。

開催回数 1 回 50 名

- ・7月29日：【保土ヶ谷地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会「身寄りがいない方の支援の実際」】
聖隷横浜病院 地域連携・患者支援センター ソーシャルワーカー

○子育て支援連絡会全体会

全体会は区域で子育て支援を行っている施設や団体、個人のネットワークを広げたり、他のエリアの事例を聞き勉強し、地域の子育て支援を実施して行く目的で開催されています。

開催回数 1 回 参加者 102 名

- ・1月23日：【ケアプラザエリア別子育て支援連絡会より 取組発表・講演「令和の子育て～今地域にできること～」】

○岩崎・保土ヶ谷地域ケアプラザエリア子育て支援連絡会

子育て支援連絡会は地域で子育て支援を行っている施設や団体、個人のネットワークを広げ、地域の子育て支援を実施して行く目的で開催されています。

開催回数 2 回 参加者 55 名

- ・7月31日：【R6年度連絡会全体の講演会報告、グループワーク他】(参加者28名)
- ・10月23日：【情報PRシートに記載した内容を各班に分かれて情報共有他】(参加者27名)

○岩崎・保土ヶ谷地域ケアプラザエリア子育て支援連絡会事務局会議

エリアの連絡会に向けての協議や地域状況の共有等を目的とした事務局会議を適宜実施しています。

開催回数 4 回 参加者 29 名

- ・5月23日：【7月31日に向けての話し合い他】(参加者8名)
- ・7月10日：【7月31日に向けての話し合い他】(参加者8名)
- ・9月30日：【7月31日の振り返りと次回に向けての打合せ】(参加者7名)
- ・2月19日：【10月23日の振り返りと次年度に向けての話し合い他】(参加者6名)

○保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会全体会

障害を持つ方が地域で幸せに暮らしていくために取組を進めていく場として活用されています。様々な部会があり、地域ケアプラザはこども部会とこども余暇部会に所属しています。

開催回数 2 回 参加者 0 名

- ・5月15日：【R6年度報告、R7年度活動計画他】(参加者125名)
- ・10月7日：【R7年度中間報告他】(参加者約100名)

○横浜市要保護児童対策地域協議会 保土ヶ谷実務者会議 岩崎・保土ヶ谷地域ケアプラザエリア

要保護児童等の早期発見や適切な保護や支援を図るため、関係機関が情報共有し、適切な連携の下で対応していく場として活用されています。

開催回数 1 回

- ・3月6日：【虐待の見分け方、通報の仕方など事例の紹介】

(3) 自主事業(当初計画および状況報告)

計 画 事 業 名	実施予定頻度	講 師 など	参加者	内 容
親子のフリースペース	毎月第1水曜日	—	24名	親子の居場所作り、交流の場
リプラ健康体操	毎月第2金曜日	神田三枝子	117名	地域住民対象の健康体操。

こども夏フェスタ	8月11日(月)		約350名	地域住民の交流促進、ケアプラザおよび地域活動団体の活動支援と周知啓発、こどもの学びと成長の場の提供、ボランティア発掘、活動団体とのつながりづくり。 1階交流スペース、2階ケアプラザにて主に、岩井町原地区の活動団体によるワークショップや販売などのブースが出店した。
育児カードゲームカジーグ ジーであそぼう！	9月27日(土)	黒岩 玲(医師) 御代田 美千代 (管理栄養士)	5名	・行政や企業、教育機関などでの実績がある「一般社団法人チーム主夫ラボ」を講師に招き体験講座を実施 ・プレパパ・プレママが産後の生活をイメージすることで相互の役割分担を見直すきっかけづくり ・他県行政や地区で開催事業を保土ヶ谷CPで試みることで反響調査
あだち小児科共催 保土ヶ谷区のパパ・ママ赤 ちゃんのためのベビーヨガ (ヨガレッチ)	1月31日(土)	黒岩 玲(医師) 御代田 美千代 (管理栄養士)	9組 26名	・ベビーマッサージを通して親子の絆を深める ・お母さん、お父さんが交流することで情報交換や仲間づくりを行う。 ・ケアプラザの周知 ・ベビーマッサージ、離乳食講座、質疑応答を行った
あだち小児科共催 小児科医と管理栄養士と学 ぶ初めての「離乳食」教室	3月11日(水)	黒岩 玲(医師) 御代田 美千代 (管理栄養士)	5名	・医師と管理栄養士による離乳食初期から中期へ移行する準備のための講座 ・鶏肉や魚の扱い方など中期食の作り方とメニューを 紹介し実際に調理し試食した

(4) 他ケアプラザ、関係機関等との共催事業(当初計画および状況報告)

計 画 事 業 名	実施日・実施予定日	参 加 者	内 容
ほっとフレンズ2025夏・春 及び ボランティア研修	6月26日 8月2日 3月14日 3月29日	41名	【共催：区内地域ケアプラザ、区社協、保土ヶ谷支援学校、ほどがや地域活動ホームゆめ、上菅田特別支援学校、保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区基幹相談支援センター、児童家庭支援センターゆめのね、地域活動ホームほどがや希望の家】 ・障害児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供 ・障害に理解ある地域のボランティアや学生の育成 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障害児の支援における地域ネットワークの形成 ・本事業の周知、報告及び地域ボランティア募集等を通じて、地域の方々の障害福祉に対する理解をより深めていただく機会を提供 【実施内容】ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象に運動会と名打ち身体を動かす楽しさを得る機会を設けながら余暇の支援を実施 ボランティア説明会、研修：3月14日 実施日：3月29日
みんなのあったまり場 ひだまり茶屋	4月26日 5月23日 6月28日 8月23日 9月27日 10月25日 11月22日 12月27日 1月24日 2月28日 3月28日	157名	地域住民が主体的に参加し、相互に情報を共有しながら、お互いを理解し合うきっかけづくり。住民同士のふれあいを通じて、利用される方々の生きがいや心の居場所、仲間の輪を拓く拠点となる。認知症の当事者・家族・支援者だけでなく、あらゆる人が、属性や障害にとらわれず、過ごせる居場所となる。どんな人も自分のペースに合わせて参加でき、「人」がつながることを目的とする。社会活動参加の機会とする。 参加者の方々の集まるきっかけ作りや地域貢献を目的に、貸館団体や地域住民の方々に開催冒頭に演奏や得意な芸などをお披露目いただいている。内容【落語・認知症ミニ講座・ウクレレ演奏(貸館団体)/地・域住民講師の人形作成・認知症ミニ講座/篠笛演奏・手品(地域住民)/地域住民講師の広告ゴミ箱づくり等】

プレパパ・プレママ 沐浴体験	4月12日～ 第2土曜日 (第4土曜日 開催月も有)	166名	【共催:こっころサテライト、協力:キッズハーモニー・保土ケ谷】 4月から3月 第2土曜日 13:30～15:00 多目的ホール開催 (4/12、5/10、6/14、7/12、8/23、9/25、10/11、11/8、12/13、 1/102/14、3/14) ・8組募集 ・2班各4組に分け、沐浴体験・妊婦ジャケット・キッズハーモニー 見学を行う ・アンケート実施、講座のお知らせの周知 ・講師:助産師 松山 理子 ・下半期も引き続き開催へつながる
よろず相談会	9/27 12/18 3/10	6名	地域生活支援課と地域活動事業課が「地域ブース」を、地域包 括支援課が「高齢ブース」を、保土ケ谷区基幹相談支援センター が「障害ブース」を担当し、地域の方の相談を受ける。必要に応 じ、適切な機関や窓口を紹介。

(5)後方支援事業

自主事業等から発足した団体等の後方支援を行い、活動団体運営の安定化を図っております。

(6)広報紙の発行

発行回数 毎月発行 発行部数 1400部/月

自主事業のパンフレットは、近隣自治会の掲示板の掲示や近隣施設にも配架しております。

又、事業参加者募集に関しては、区の広報誌にも掲載依頼を行っております。

(7)貸し館状況

・件数実績(R7.4-R8.3)

四半期 部屋別	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
多目的ホール	179件	176件	196件	170件	721件
調理室	9件	9件	26件	20件	64件
ボランティア室	133件	118件	116件	119件	486件
地域ケアルーム	104件	111件	121件	99件	435件
合計	425件	414件	459件	408件	1706件

・利用率(R7.4-R8.3)

部屋別 時間帯	多目的ホール	調理室	ボランティア室	地域ケアルーム
9-12時	61%	4%	26%	29%
12-15時	80%	8%	52%	49%
15-18時	57%	6%	53%	44%
18-21時	12%	1%	11%	4%

※小数点以下四捨五入

(8)ボランティア関係

・個人ボランティア登録 22件 ・団体ボランティア登録 0件

(9)その他 取組状況

項目名	頻度	参加	内容
地域活動・交流 コーディネーター連絡会	毎月1回	12回	保土ケ谷区8ケアプラザコーディネーターとの情報共有、共催開催について の協議・検討
ほっとフレンズ実行委員会	毎月1回	12回	・障害児余暇支援及びネットワーク構築のために実施するほっとフレンズの ための実行委員会やその事前打ち合わせを実施
港南区保土ケ谷区 地域活動・交流 コーディネーター交流会	1月22日 (木)	1回	【保土ケ谷区社会福祉協議会、港南区社会福祉協議会、保土ケ谷区8ケア プラザ、港南区10ケアプラザ】

(10) その他 研修

- 第10回よこはま地域福祉フォーラム
 - ・12月4日 横浜関内ホール
- 地域ケアプラザ等施設予約システムの全体説明会
 - ・3月18日 横浜市社会福祉センター 4階
- 地域ケアプラザ等施設予約システムの操作研修
 - ・3月30日 アットビジネスセンター横浜西口駅前603号室

Ⅲ. 生活支援体制整備事業

令和8年3月末現在

担当区域の地区社協定例会や支援チーム会議、区社協主催の地区社協ヒアリングには極力参加し、其々の地区の特徴などの把握を実施しました。把握した状況は、アセスメントシートに落とし込み既存のデータの更新を行いました。今年度は第5期地域福祉保健計画の地区別計画策定にあたり、支援チームとして6地区の策定に携わりました。

また、今年度も「交流・居場所作り」の視点から自主事業を企画・実施、「介護予防」の視点から保健師と共催の事業を実施いたしました。更に、近隣の聖隷横浜病院と保健師と共催で、地域住民への疾病に関する正しい知識の普及と健康増進に向けた健康講座を開催いたしました。引き続き地域の方々に向けケアプラザ周知を目的とし、保土ケ谷駅周辺の郵便局・薬局・病院、更に新たに、高齢者の集まる場への広報紙の配架拡充を実施致しました。

インフォーマルサービスの情報収集の観点から、エリア内の高齢者の集まる場への視察及び参加希望者への情報提供を行っております。また、ケアマネジャー及び地域包括支援センター職員と連携をとり、要支援者等の方々の活躍の場を提供しております。

(1) 自主事業(生活支援課共催事業【他事業所共催含】)

事業名	実施日	講師など	参加者	内 容	開催
はじめの一步倶楽部	5月23日 6月27日 7月25日 8月22日 9月26日 10月24日 11月28日 12月26日 1月23日 2月27日 3月27日	林野翔太	13名 12名 13名 14名 11名 12名 11名 13名 12名 11名	神奈川県のリハビリテーション専門職派遣を利用し、約1年かけて体力に自信が無い高齢者の体力・筋力の底上げを行うグループづくり。	地域包括支援 共催
リブラ健康体操	4月11日 5月9日 6月13日 7月11日 8月8日 9月12日 10月10日 11月14日 12月12日 1月9日 2月13日 3月13日	神田三枝子	21名 21名 17名 21名 19名 18名 18名 19名 19名 19名 19名 18名	講師の指導による地域住民対象の健康体操。 ※令和8年度より自主化団体となります。	地域活動交流 共催
せいれい健康講座	5月21日 7月23日 9月17日 11月19日 1月28日 3月18日	聖隷横浜病院 所属専門職など	21名 23名 25名 25名 8名 6名	地域住民への疾病に関する正しい知識の普及と健康増進に向けた健康講座を開催した。 ①R7年5月21日：もしもの話をしよう& ②7月23日：骨折を予防しよう ③9月17日：認知症予防 ④11月19日：肺炎予防 ⑤R8年1月28日：男性の排尿機能障害の予防 （男性地域住民向け） ⑥3月18日：乳がんの早期発見と予防 （女性地域住民向け）	聖隷横浜病院・ 地域包括支援 センター 共催
みんなのあったまり場 ひだまり茶屋	4月26日 5月23日 6月28日 8月23日 9月27日 10月25日 11月22日 12月27日 1月24日 2月28日 3月28日	各会によって 異なる	・10名 ・16名 ・16名 ・11名 ・15名 ・10名 ・14名 ・21名 ・20名 ・13名 ・11名	地域住民が主体的に参加し、相互に情報を共有しながら、お互いを理解し合うきっかけづくり。住民同士のふれあいを通じて、利用される方々の生きがいや心の居場所、仲間の輪を広げる拠点となる。認知症の当事者・家族・支援者だけでなく、あらゆる人が、属性や障害にとらわれず、過ごせる居場所となる。どんな人も自分のペースに合わせて参加でき、「人」がつながることを目的とする。社会活動参加の機会とする。参加者の方々の集まるきっかけ作りや地域貢献を目的に、貸館団体や地域住民の方々に開催冒頭に演奏や得意な芸などをお披露目いただいている。内容【落語・認知症ミニ講座・ウクレレ演奏(貸館団体)/地・域住民講師の人形作成・認知症ミニ講座/篠笛演奏・手品(地域住民)/地域住民講師の広告ゴミ箱づくり等】	地域活動交流 地域包括支援 共催

＼詐欺メールに引っかからない！／ シニアのためのスマホ操作とネット詐欺対策講座	8月5日	川西真理子	22名	高齢者のスマートフォン利用者也増加。しかし、正しい操作方法が習得されておらず、詐欺被害などに遭遇する機会も増えてきている。今回は、詐欺被害に対処するため、正しいスマートフォン操作及び詐欺メールの見分け方を習得していただく。	地域包括支援 共催
よろず相談会	9月27日 12月18日 3月10日	-	1名 2名 3名	地域生活支援課と地域活動事業課が「地域ブース」を、地域包括支援課が「高齢ブース」を、保土ヶ谷区基幹相談支援センターが「障害ブース」を担当し、地域の方の相談を受ける。必要に応じ、適切な機関や窓口を紹介した。	保土ヶ谷区基幹相談 支援センター 地域活動交流 地域包括支援 共催
ゆる体操体験会	10月9日 10月16日	梅本 雄三	7名 6名	貸館団体NPO法人JECKは様々な活動を展開。その一つにゆるやかな体操も講師を招いて開催中。年齢を特に定めず、地域住民に無理なく緩やかな体操を継続することによる健康づくりの周知・啓発を共に目指す。貸館団体NPO法人JECKで活動中の講師による老化防止のゆるやかな体操体験会を2日間開催した。	貸館団体 NPO法人JECK 共催
みんなでポッチャを楽しもう ♪	10月14日 11月11日 12月9日 1月13日 2月10日 3月10日		29名 17名 12名 23名 18名 22名	保土ヶ谷南部地区民生委員と共催で地域住民の社会参加の場づくり。 ゆくゆくは障害のある方や閉じこもりがちな高齢者の方々のゆるやかな見守りの場となることを目指す。岩井町、瀬戸ヶ谷町を中心とした地域住民の方々と保土ヶ谷南部地区民生委員の方とのポッチャを開催した。	保土ヶ谷南部地区 民生委員 共催
みんなで歌おう♪	10月20日	柿崎 美也子	29名	歌を通して地域高齢者の通いの場・参加者同士の仲間作り。また、声を出し歌うことによる脳の活性化、口腔機能の向上なども目指す。講師による合唱講座とフレイル予防を開催した。	地域包括支援 共催
男の料理教室	11月6日 11月20日 12月4日	奥貫 ゆう子	11名 9名 10名	高齢者独居男性の多くは、配偶者の入院や死去に遭遇した場合、食生活の乱れが懸念される。地域からの要望もあり、男性でも簡単にできる料理の習得、集まった同じ境遇者同士での仲間作りを目的に講座を3階シリーズにて開催した。	生活支援体制整備事業
わくワク体操×とくトク 講座12	11月10日	神田 三枝子	12名	岩井町原地区における住民の健康意識の向上を図る。住民主体で継続的に活動していく為の動機付け。岩井町原地区の住民を対象とした、保健活動推進員による健康体操を実施した。	岩井町原地区保健活動 推進員 主催 地域活動交流 共催
地域で奏でる クリスマス 演奏会	12月25日		34名	貸館団体貸館団体同士の交流促進 高齢者施設での演奏活動に向けた連携強化が期待できる。 地域資源の活用と高齢者福祉の充実 貸館団体の構成メンバー（中高年が主体）の社会参加促進 以上を目的として、NPO法人JECK (MSG)とアンサンブルドルチェのクリスマス演奏会を開催した。	貸館団体 NPO法人JECK (MSG) アンサンブルドルチェ 共催
令和7年第1回オレンジロ バ工房	2月16日	貸館団体 tanalimaメンバー	5名	チームオレンジ事業含む作成の目的を周知し、講師達の指導のもと、参加者がオレンジロバキーホルダーを作成した。	地域活動交流 地域包括支援 共催
レジンで簡単！つやつ や可愛いお正月準備に 箸置き作りましょ！	12月9日		11名	西久保町公園ハイツ在住者を対象に ①自治会や老人会などに属していない方の社会参加を促す ②顔の見えるコミュニティづくりを通して、見守りのネットワークを築く ③居場所を通して、自治会や地域のこと（行政制度等も含む）を知ってもらう 以上を目的にまず、住民の方々への意見収集の第一弾にイベントを開催。	URコミュニティ横浜住 まいセンター 地域包括支援 共催
リブラまつり2026	3月15日		約400名	地域の方々、テナント、パフォーマンズ貸館団体と連携しリブラまつりを開催し、リブラ保土ヶ谷及び地域ケアプラザのさらなる普及、啓発につとめた。	横浜市旧宅供給公社 横浜市保土ヶ谷地域 ケアプラザ 共催

(2) 地域活動・団体立ち上げ・継続支援（保土ヶ谷地域ケアプラザ以外での活動等）

団体・活動名	地区	運営	対象	内 容	支援
まごころホルダー	岩間地区	岩間地区 社会福祉協議会	岩間地区	まごころホルダー（見守りキーホルダー）の継続から運営までを支援	継続支援 運営支援
移動販売 （東伸ふれあい公園）	保土ヶ谷地区	東伸自治会 保土ヶ谷地区 社会福祉協議会	主として 東伸自治 会エリア	移動販売を自治会で開催中。支援チームは住民が主体となり買い物困難への課題解決への取組を遂行できるよう協力体制を取っている。	団体立ち上げ 継続支援 運営支援

(3) 地区支援取組状況

担当する6地区の会議等に参加し、地域のニーズや目指す方向性の確認、検討を行っております。

地 区	頻度	参 加	内 容
保土ヶ谷地区	定例会は 2ヶ月に1回 (その他必要 に応じ随時)	13回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・保土ヶ谷地区ほつとなまちづくり実行委員会 ・保土ヶ谷地区移動販売視察/振り返り ・総会出席
保土ヶ谷中地区	定例会は 3ヶ月に1回 (その他必要 に応じ随時)	8回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・総会出席 ・地域福祉保健計画第5期策定
保土ヶ谷南部地区	定例会は 月1回程度 (その他必要 に応じ随時)	29回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会(南部地区社協運営委員会) ・地域福祉保健計画第5期策定 ・瀬戸ヶ谷自治会すいとんの会出席 ・総会出席 ・岩井町自治会夏祭り参加 ・区社協主催ヒヤリング出席 ・本陣フレンドシップデイ参加 ・高齢者対象春のお楽しみ会参加
保土ヶ谷東部地区	役員会は 2ヶ月に1回 (その他必要 に応じて参加)	14回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会役員会 ・ほつとなまちづくり委員会 ・総会出席 ・民生委員定例会出席 ・保土ヶ谷東部地区運動会視察
岩間地区	定例会は 毎月1回 (その他必要 に応じ随時)	24回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・地区社会福祉協議会定例会 ・区社協主催ヒヤリング出席 ・地域福祉保健計画第5期策定 ・岩間地区あんしん訪問委員研修出席 ・総会出席 ・民生委員定例会出席 ・地区社協運動会実行委員会出席 ・まごころホルダー実行委員会出席 ・地区社協運動会前日準備・当日参加
岩井町原地区	役員会は不定 期(その他必要 に応じ随時)	4回	・区役所、区社会福祉協議会との地区支援チーム会議 ・総会出席 ・地域住民の集まり/意見交換会(地域福祉保健計画第5期策定)

(4) 生活支援取組状況

生活支援関係のニーズ把握や、地域との関係作りの為、下記の取組を行っております。
また、地域包括支援センターと連携を図り、地域からの講座依頼等には、積極的に協力をしております。
6地区担当をメリットと捉え、他地区の情報や知識を活かしながら、活動しております。

参加項目名	内容	頻度	参加
生活支援Co連絡会の開催	他のコーディネーターの「生活支援・通いの場・見守り」の取組や移動販売導入地区の生活支援コーディネーターの関りの情報交換、研修報告などを実施。	毎月1回	10回 (1月開催無)
地域の取組への参加	○岩井町自治会の祭りへの参加。瀬戸ヶ谷自治会本陣フレンドシップ参加し、地域ケアプラザの役割について紹介 ○住民の通いの場の視察 - 駅前ハイツ住民の集い、レーヴいちのや親睦会参加、喜楽会、月見台南部光陽会、月見台東部シニアクラブ、岩間自治会おしゃべりのたまり場視察	随時開催	必要に応じて

研修及び学習会、 講座などへの参加	・生活支援体制整備事業必須研修参加 ・Scカフェ(医療経済研究機構)研修 ・ほっとなまちづくり支援チーム研修 ・高齢、障害者の移動・外出支援オンライン研修 ・ハマボノ・オンライン活用講座 ・タクシー会社と連携した移動支援 ・CO共通研修 ・2層CO研究会 異業種交流会 ・ほっとなまちづくりフォーラム ・区民のつどい	随時開催	10回
区役所・区社会福祉協議会との 合同カンファレンス	地域包括支援課3職種、地域活動・交流Co、生活支援Co、区役所、 区社協と生活支援についての合同カンファレンス	毎月1回	12回
コーディネーター会議への参加	地域活動事業課と合同で開催。貸館団体/CP事業内容の共有や業 務内容の検討など。また、運営委員会の情報共有。	毎月1回	12回
所内6職種会議への参加	地域包括・地域活動・生活支援での合同会議により、各課の 情報共有と業務の進捗状況の把握	毎月1回	12回
民生ケアマネ連絡会参加	聖隷横浜病院のソーシャルワーカーの講義「お一人暮らし の方の入退院支援」と入退院時の民生委員とケアマネジャー の連携についてのグループワークを行った。	7月29日	1回
地域ケア会議・民生ケアマネ連絡会参加	事例または実際に体験したゴミ出しについての困ったことにつ いて/その時工夫したことについて/どんなモノ・場所・仕組 み(サービス)があれば安心でいられるか参加者での話し合い	2月9日	1回
認知症サポーター養成講座	①各事業所の認知症に関する取組の情報交換 ②介護者のつどい参加者対象	7月18日 1月20日	2回
出張講座	レーヴいちのや親睦会 ミニ講座	5月20日	1回

(5)その他

- ① 居宅介護支援員・地域包括支援センター職員と協働し、フレイル～要支援相当の高齢者が、得意なことを活かして地域で役割を持てる“通いの場・出番の場”をつくり提供いたしました。

※フレイル:「加齢により心身が老い衰えた状態」、早期に対策を行えば元の健常な状態に戻る可能性がある

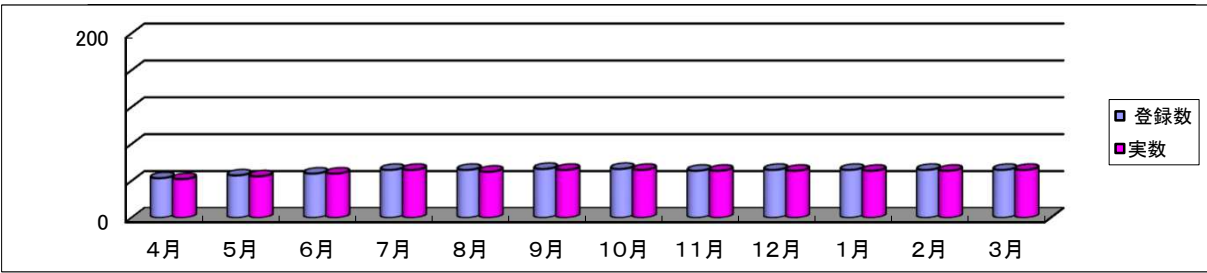
- ② 地域での事業・会議・会合等においてプラザの案内を行うとともに、毎月発行している広報紙「輝」を通じてケアプラザの周知を図ります。さらに、各課の自主事業の紹介および参加の呼びかけを継続的に行ってまいります。

IV. 居宅介護支援事業

令和8年3月末現在

1. サービス利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	43	46	48	52	52	53	53	51	52	52	52	52	606
実数	42	45	48	52	50	52	52	51	51	51	51	52	597
割合	97.7%	97.8%	100.0%	100.0%	96.2%	98.1%	98.1%	100.0%	98.0%	98.0%	98.0%	100.0%	98.5%
前年実数	32	37	38	39	39	38	37	38	45	45	40	44	472

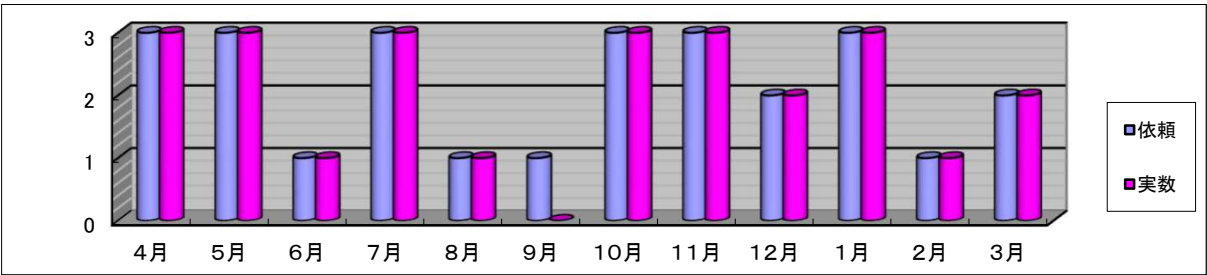


2. 新規サービス開始

令和8年3月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
依頼	3	7	1	4	1	1	4	3	2	3	1	2	32
実数	3	3	1	4	1	0	4	3	2	3	1	2	27
割合	100.0%	42.9%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	84.4%

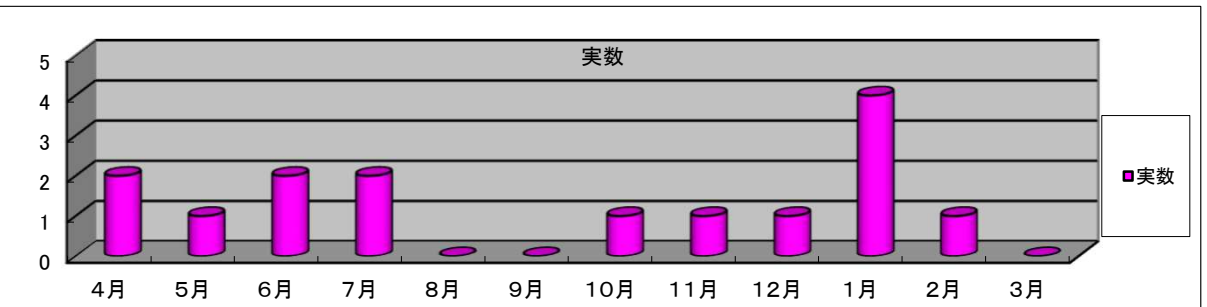
担当件数は、介護給付35件、予防給付8件とします。入院・入所者等の状況に合わせて件数を調整します。



3. サービス利用中止

令和8年3月末現在

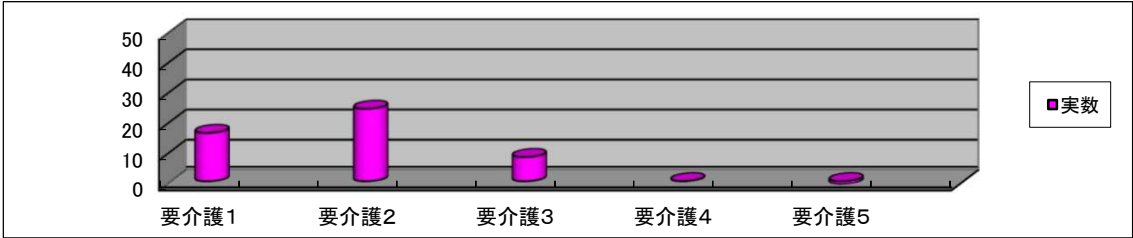
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	43	46	48	52	52	53	53	51	52	52	52	52	606
実数	2	1	2	2	0	0	1	1	1	4	1	0	15



4. 介護度別実績

令和8年3月末現在

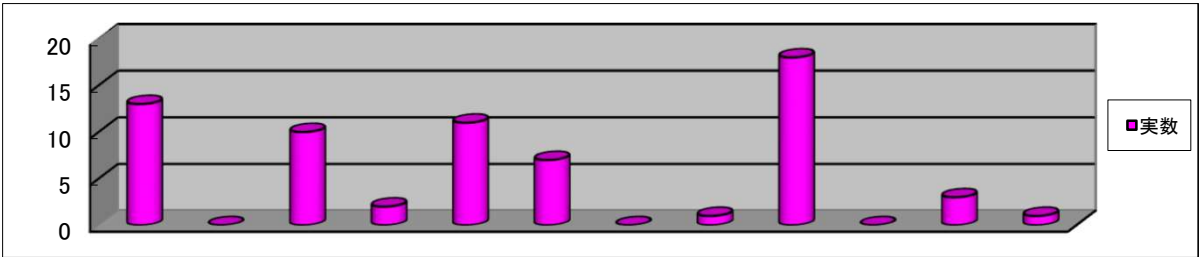
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実数	17	25	9	1	0	52



5. サービス種類別分布

令和8年3月末現在

	訪問介護	訪問入浴	訪問看護	訪問リハ	通所介護	通所地域	通所認知	通所リハ	福祉用具	療養管理	短期入所生活介護	短期入所療養介護	合計
業者数	13	0	10	2	11	7	0	1	18	0	3	1	66
実数	13	0	10	2	11	7	0	1	18	0	3	1	66
割合	19.7%	0.0%	15.2%	3.0%	16.7%	10.6%	0.0%	1.5%	27.3%	0.0%	4.5%	1.5%	100.0%

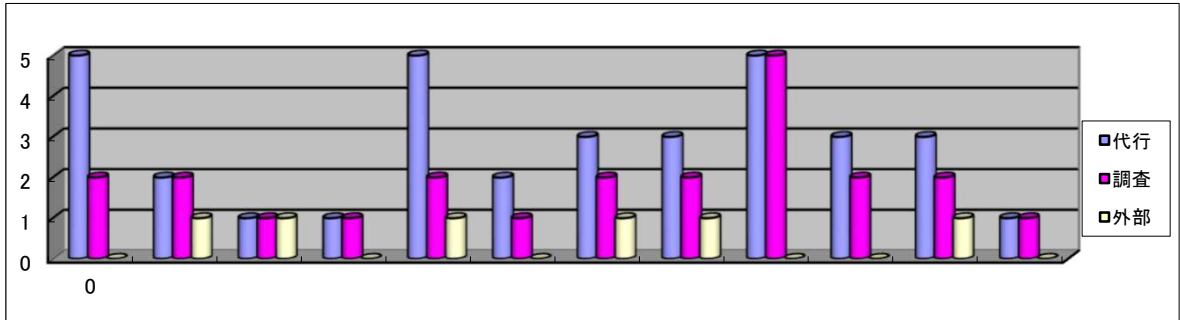


6. 認定調査申請代行件数・認定調査(調査:通常 外部:市外等)実施件数

令和8年3月末現在

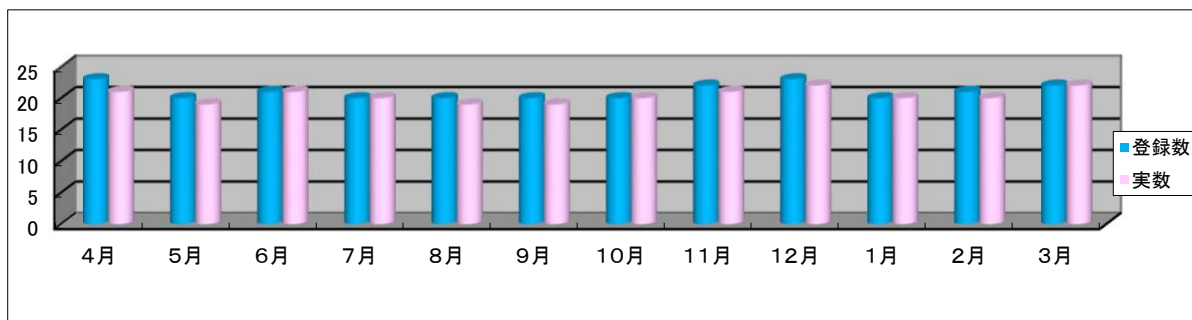
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
代行	5	2	1	1	5	2	3	3	5	3	3	1	34
調査	2	2	1	1	2	1	2	2	5	2	2	1	23
外部	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	6

申請代行は、担当している件数です。認定調査は、担当者分＋地域包括支援課からの依頼分含みます。



7. 介護予防利用者実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録数	23	20	21	20	20	20	20	22	23	20	21	22	252
実数	21	19	21	20	19	19	20	21	22	20	20	22	244
割合	91.3%	95.0%	100.0%	100.0%	95.0%	95.0%	100.0%	95.4%	95.6%	100.0%	95.2%	100.0%	96.8%
前年実数	26	25	25	28	28	27	28	25	24	22	22	21	301



8. まとめ

開所して3年間経過致しましたが、日々地域に根差すケアマネジメントを心がけています。
 ケアマネジメントの依頼は主に地域包括支援センターから受けています。
 要介護の認定で更新後、要支援に認定される方が増えています。
 また、ご夫婦で認定を受け介護保険を利用開始されるケースが多くなっています。

ご利用者様は要介護度別に見ると、要介護1・2が増えており、要介護4・5は人数は減少しています。
 支援内容としては、通所介護(デイサービス)と訪問介護(ヘルパー支援)、福祉用具貸与(レンタル)の利用希望が多いです。ご利用者の希望とそれぞれの必要性に合わせてアセスメントした上
 プランニングして利用開始となります。

認定調査は、更新申請後認定調査に伺い内容をまとめて提出させていただいています。
 一人一人の更新に合わせる調査の為、月により認定調査数は増減があります。
 医師の意見書と認定調査における聞き取り内容が認定審査会で大きな相違が生じないよう、ご本人様やご家族の認識の違いなども配慮しつつ適正な認定につながる丁寧な調査に努めています。
 認定調査は横浜市以外の他都市からの調査依頼にも対応しております。

事業所内での月1回のミーティングで個別ケースの把握や対応について情報共有を行っています。
 困難対応ケース・介護の負担の大きい利用者支援に対応すべく、スキルアップ研修への参加や業務の効率化に努めました。年1～2回他事業所と事例検討会を開催しスキルアップを心掛けています。
 また、法人の3ケアプラザ居宅介護支援課の合同会議を開催し介護保険制度・社会資源の活用などに対応すべく協議を重ねています。

ご利用者様にオレンジカフェを紹介し参加されたことで、本人様が得意とする趣味を生かして紙芝居を詠んだり、紙工作で箱を作る技をお披露目することが出来ました。ケアプラザのリブラ祭りに作品を展示され地域参加と活躍の場が出来たと本人はもとより、ご家族に大変喜ばれています。
 今後も他部門と協働しながらご利用者様の支えとなるような支援を行ってまいります。